

平成 2 5 年度
熊野町子育て支援ニーズ調査報告書

【集計結果（就学前児童）】

熊 野 町

（株）ジャパンインターナショナル総合研究所

調査方法

調査対象者	熊野町内にお住まいで小学校就学前のお子さんがある全世帯		
調査数	945 名		
調査方法	郵送による配布、郵送による回収（督促ハガキ対応あり）		
調査票回収数	562 件	回収率	59.5%

調査集計にあたっての留意事項

回答結果は小数点第 2 桁目を四捨五入しています。この関係で、単回答（複数の選択肢からひとつだけを選ぶ形式）の合計値がちょうど「100.0」にならない場合があります。

複数回答（2 つ以上の回答を選ぶ形式）における割合についての単位はパーセントとしています。この場合、回答は有効標本数全体に対して各々の割合を示すものであり、各選択肢の回答を合計しても「100.0」とはなりません。

本報告書における「N」「SA」「MA」「数量」は、それぞれ

「N」 = サンプル数のこと

「SA」 = 単回答のこと（Single Answer の略）

「MA」 = 複数回答のこと（Multiple Answer の略）

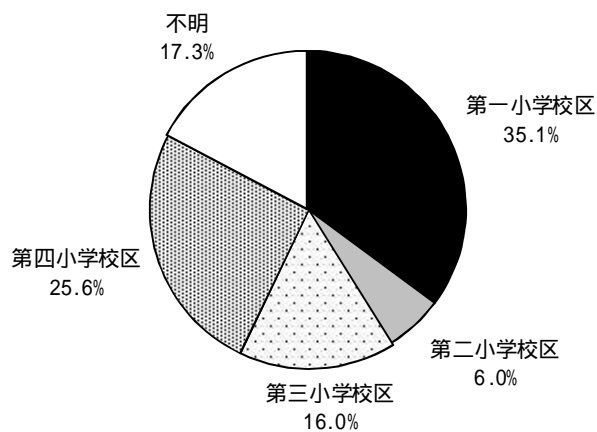
「数量」 = 数量回答のこと

を示します。

問1 お住まいの小学校区はどちらですか。(SA)

「第一小学校区」が35.1%で最も高く、次いで「第四小学校区」が25.6%、「第三小学校区」が16.0%、「第二小学校区」が6.0%が続いています。

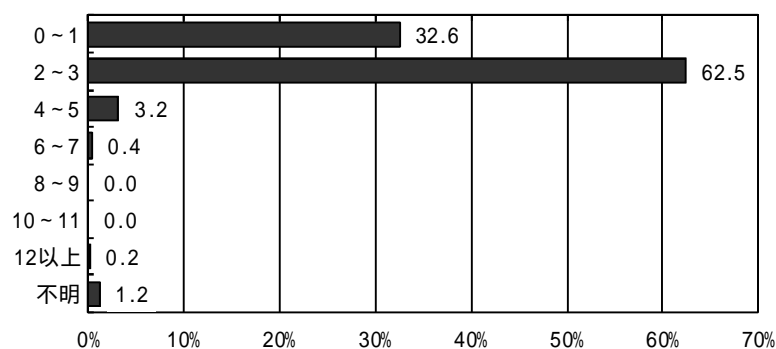
(SA) N=562



問3 お子さんの人数 (数量)

「2～3」が62.5%で突出しています。「0～1」が32.6%、「4～5」が3.2%が続いています。

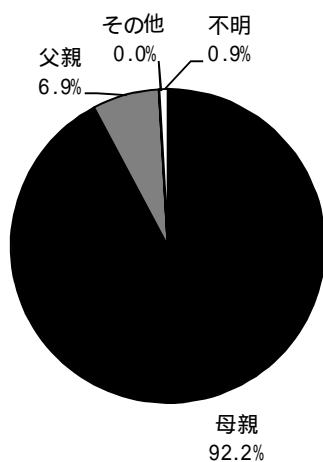
(数量) N=562



問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。(SA)

「母親」が92.2%、「父親」が6.9%、「その他」が0.9%となっています。

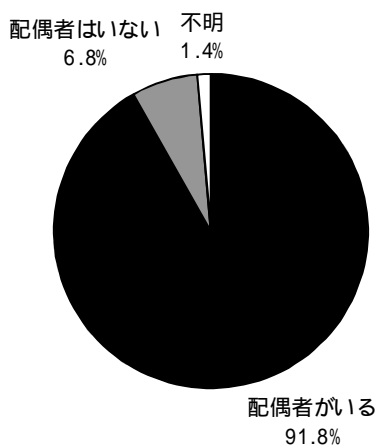
(SA) N=562



問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(SA)

「配偶者がいる」が91.8%を占めています。

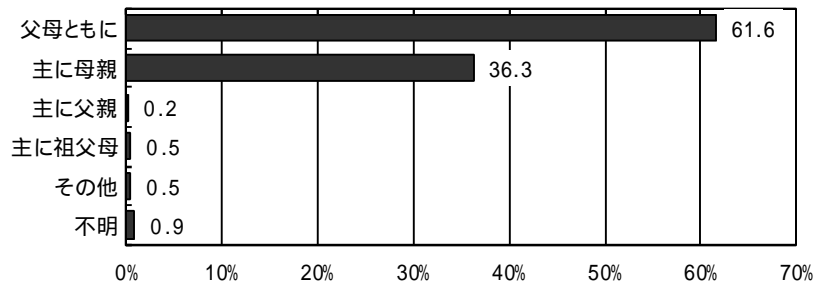
(SA) N=562



問6 あて名のお子さんの子育て(教育含む)を主にしている方はどなたですか。(SA)

「父母ともに」が61.6%で突出しています。「主に母親」が36.3%が続いています。

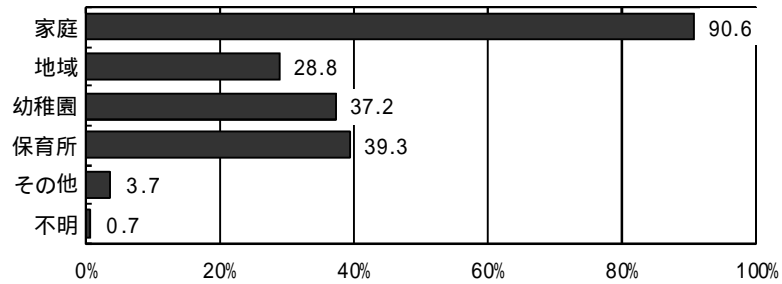
(SA) N=562



問7 あて名のお子さんの子育て(教育含む)に、特に影響すると思われる環境はどれですか。(MA)

「家庭」が90.6%で突出しています。「保育所」が39.3%、「幼稚園」が37.2%が続いています。

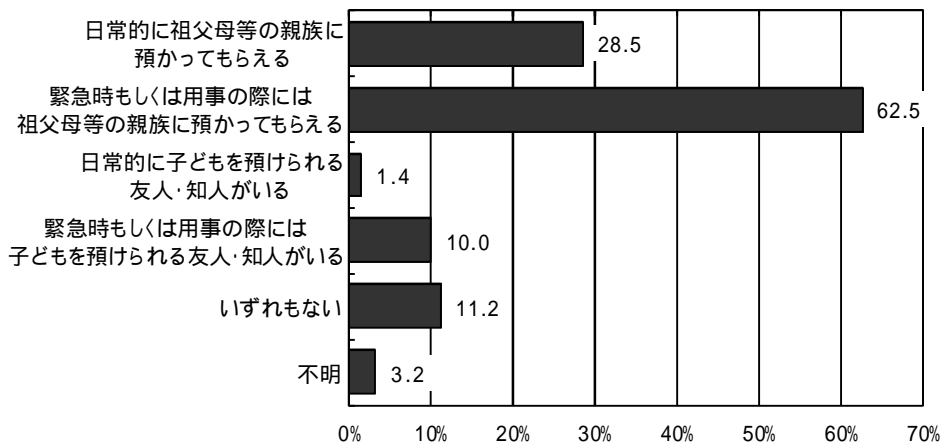
(MA) N=562



問8 日頃、あて名のお子さんを預かってもらえる人はいますか。(MA)

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる」が62.5%で突出しています。「日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる」が28.5%、「いずれもない」が11.2%で続いています。

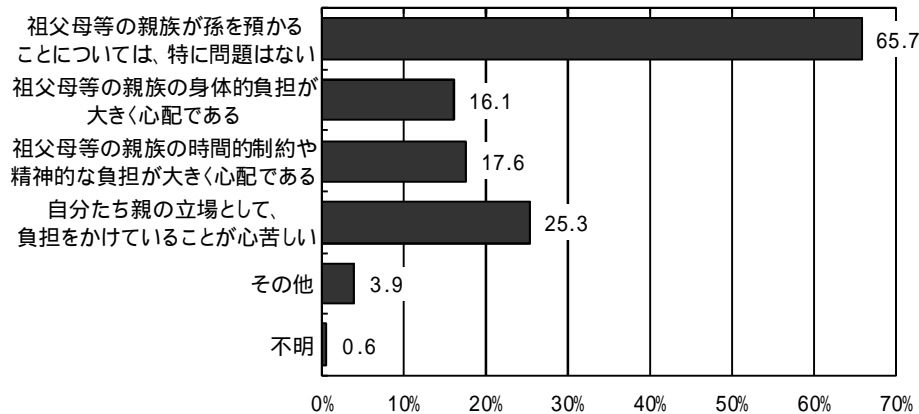
(MA) N=562



問8 1 祖父母等の親族に預かってもらっている状況について、おうかがいします。(MA)

「祖父母等の親族が孫を預かることについては、特に問題はない」が65.7%で突出しています。「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が25.3%、「祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」が17.6%で続いています。

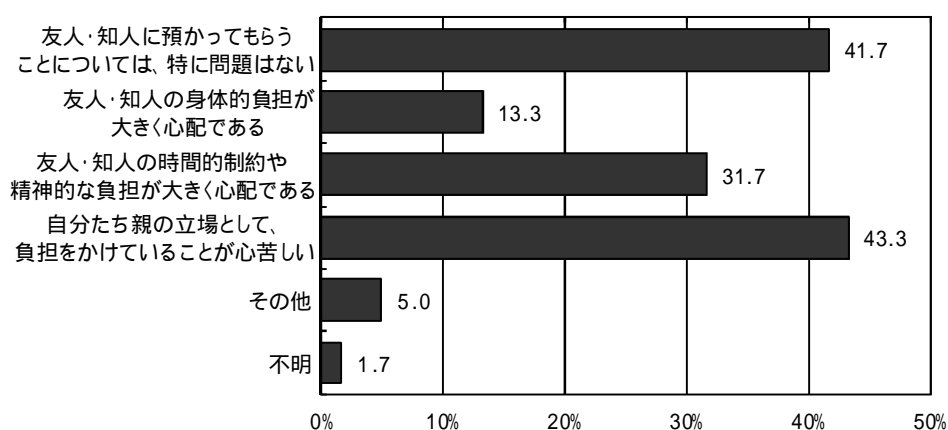
(MA) N=467



問 8 2 友人や知人に預かってもらっている状況について、おうかがいします。
(MA)

「自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が 43.3%で最も高くなっています。次いで「友人・知人に預かってもらうことについては、特に問題はない」が 41.7%、「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である」が 31.7%で続いています。

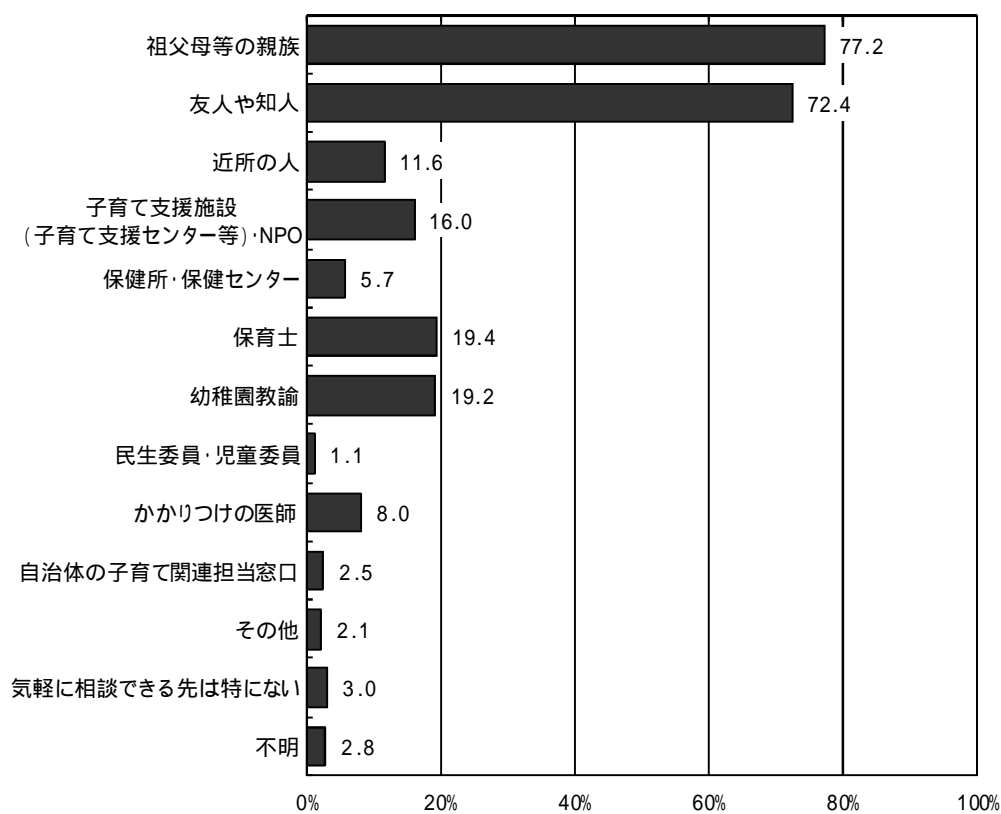
(MA) N=60



問9 お子さんの子育て(教育含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。(MA)

「祖父母等の親族」が77.2%、「友人や知人」が72.4%で群を抜いて高くなっています。次いで「保育士」が19.4%、「幼稚園教諭」が19.2%が続いています。

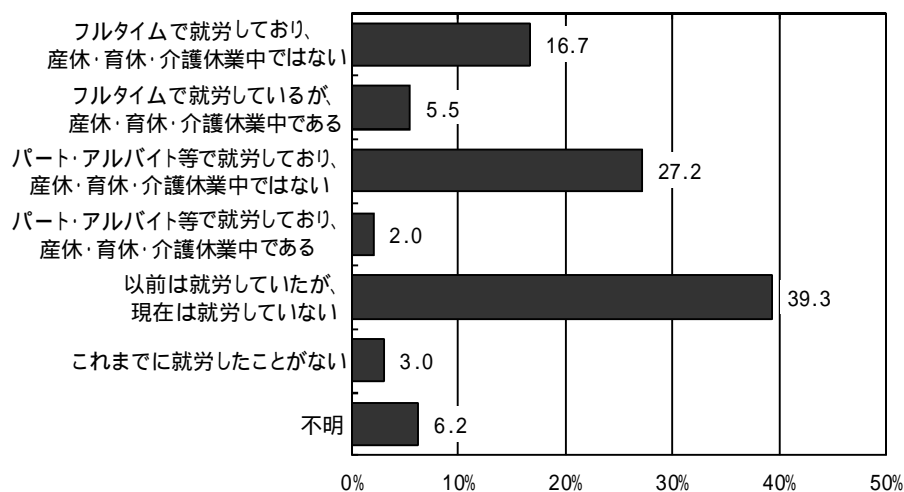
(MA) N=562



問10 母親の就労状況 (SA)

「以前は就労していたが、現在は就労していない」が 39.3%で最も高くなっています。次いで「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 27.2%、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 16.7%で続いています。

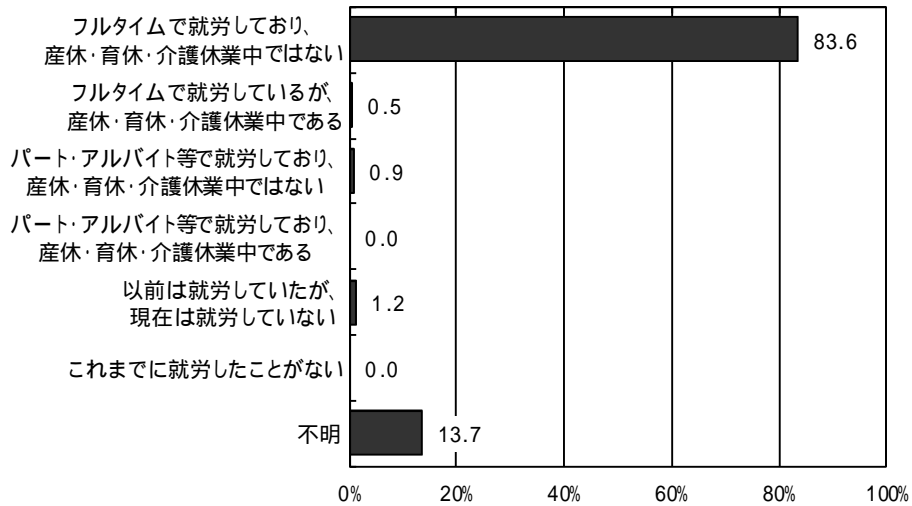
(SA) N=562



問10 父親の就労状況 (SA)

「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が 83.6%で突出しています。

(SA) N=562



問10 その他の方の就労状況 (SA)

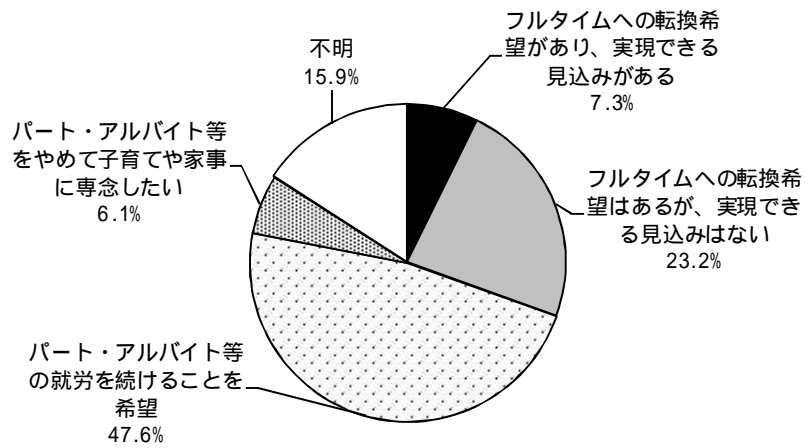
回答内訳は以下のとおりとなっています。

カテゴリ	件数
フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	6
フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	0
パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	2
パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中である	0
以前は就労していたが、現在は就労していない	2
これまでに就労したことがない	0

問10 2 母親のフルタイムへの転換希望 (SA)

「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が 47.6%で最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が 23.2%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が 7.3%で続いています。

(SA) N=164



問10 2 父親のフルタイムへの転換希望 (SA)

回答内訳は以下のとおりとなっています。

カテゴリ	件数
フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	1
フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	1
パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	3
パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	0
不明	0

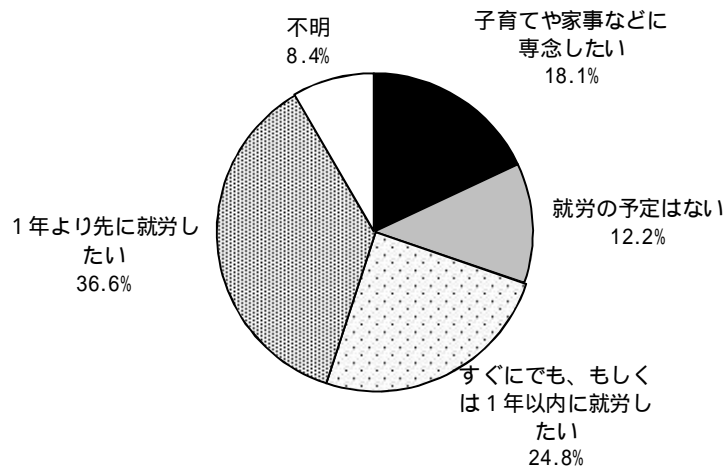
問10 2 その他の方のフルタイムへの転換希望 (SA)

2件の回答がありましたが、いずれも「不明」でした。

問11 母親の今後の就労希望 (SA)

「1年より先に就労したい」が36.6%で最も高く、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が24.8%、「子育てや家事などに専念したい」が18.1%が続いています。

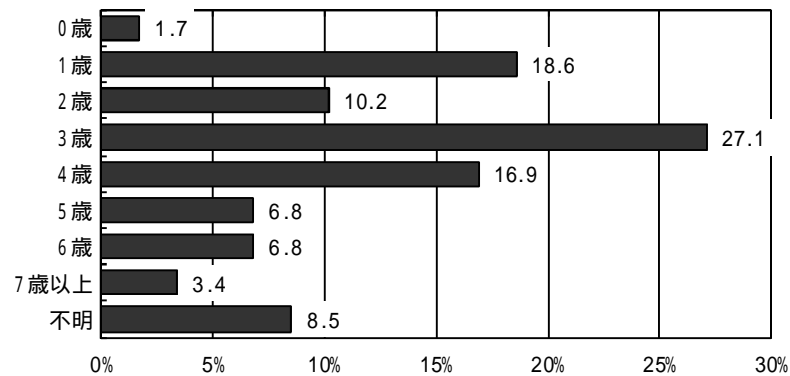
(SA) N=238



問11 母親 一番下の子どもが何歳になったら就労したいか。(数量)

「3歳」が27.1%で最も高くなっています。次いで「1歳」が18.6%、「4歳」が16.9%が続いています。

(数量) N=59



問11 父親の今後の就労希望 (SA)

回答内訳は以下のとおりとなっています。

カテゴリ	件数
子育てや家事などに専念したい	0
就労の予定はない	0
すぐにも、もしくは1年以内に就労したい	4
1年より先に就労したい	1
不明	2

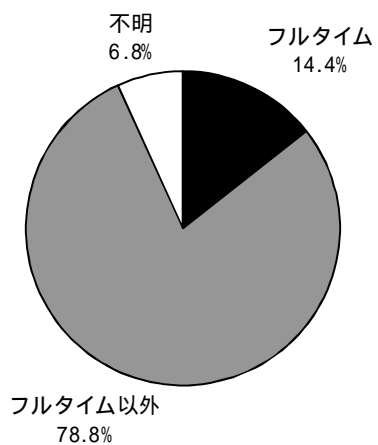
問11 その他の方の今後の就労希望 (SA)

2件の回答がありましたが、いずれも「不明」でした。

問11 1 母親が希望する就労形態 (SA)

「フルタイム以外」が78.8%を占めています。

(SA) N=146



問11 1 父親が希望する就労形態 (SA)

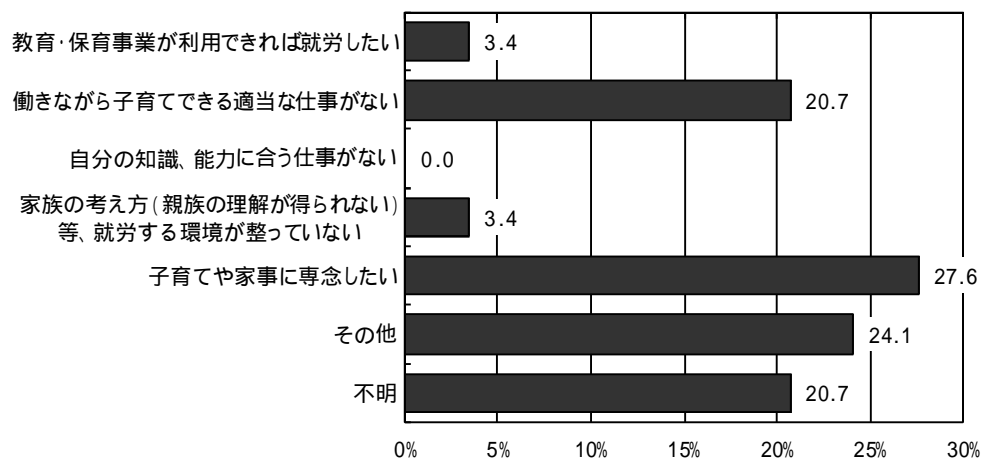
回答内訳は以下のとおりとなっています。

カテゴリ	件数
フルタイム	4
フルタイム以外	0
不明	1

問12 母親 現在働いていない理由 (SA)

「子育てや家事に専念したい」が 27.6%で最も高くなっています。次いで「働きながら子育てできる適当な仕事がない」が 20.7%で続いています。

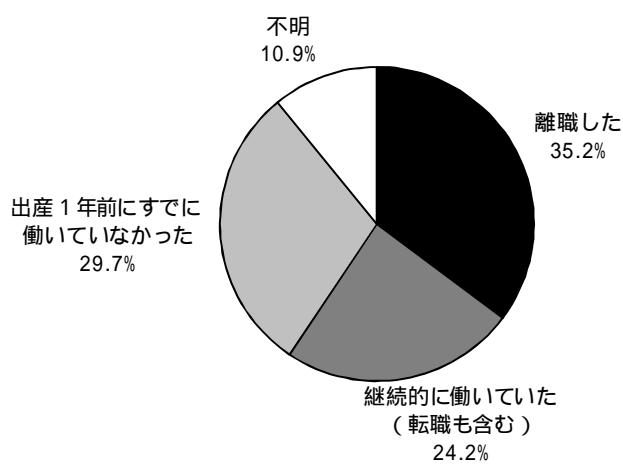
(SA) N=29



問13 あて名のお子さんの出産前後（前後それぞれ1年以内）に離職をしましたか。
(SA)

「離職した」が35.2%で最も高く、次いで「出産1年前にすでに働いていなかった」が29.7%となっています。

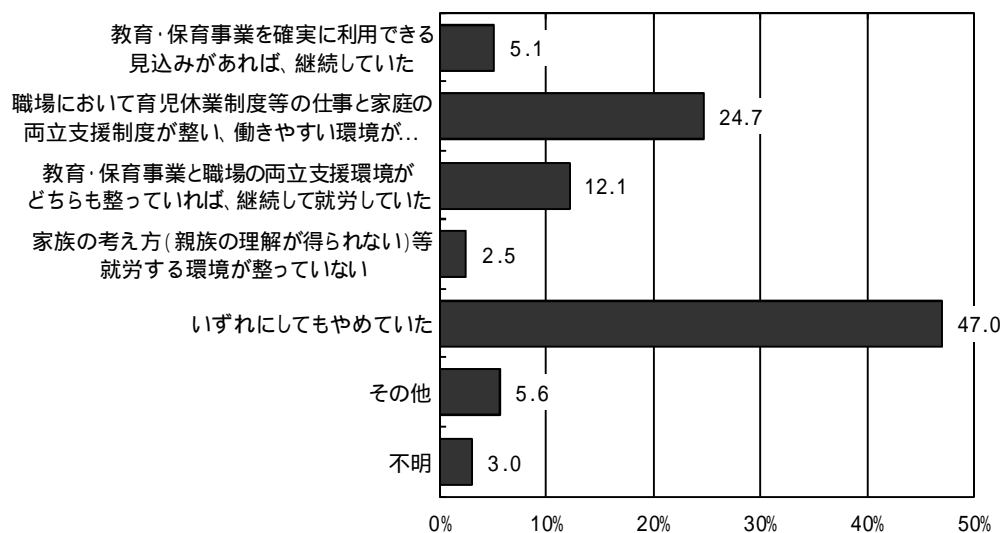
(SA) N=562



問13 1 仕事と家庭の両立を支援する教育・保育事業や環境が整っていたら、就労を継続しましたか。(SA)

「いずれにしてもやめていた」が47.0%で突出しています。「職場において育児休業制度等の仕事と家庭の両立支援制度が整い、働きやすい環境が整っていれば、継続して就労していた」が24.7%、「教育・保育事業と職場の両立支援環境がどちらも整っていれば、継続して就労していた」が12.1%で続いています。

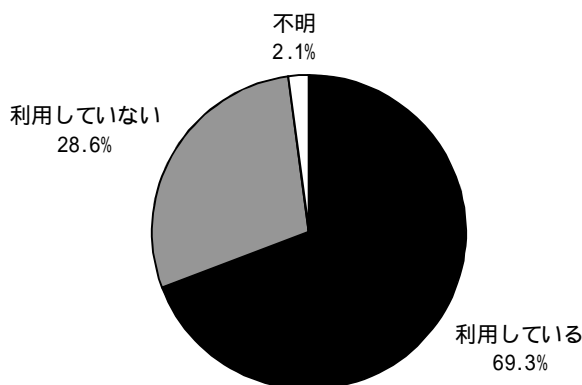
(SA) N=198



問14 あて名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。(SA)

「利用している」が69.3%を占めています。

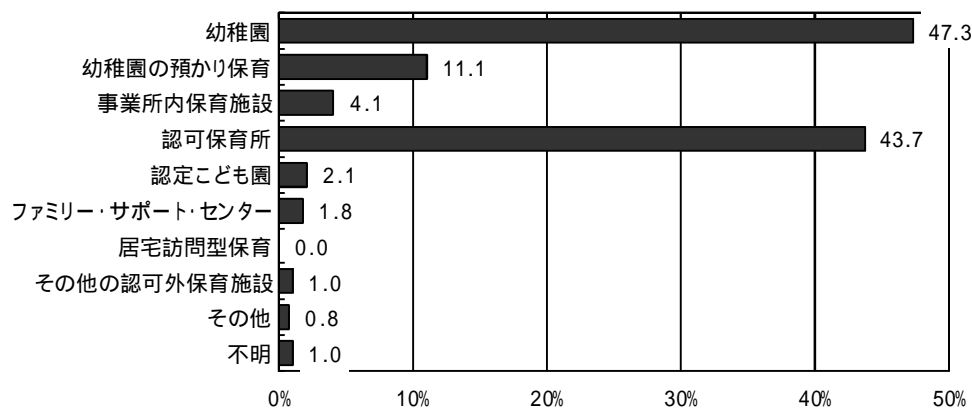
(SA) N=562



問14 1 あて名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。(MA)

「幼稚園」が47.3%、「認可保育所」が43.7%で群を抜いて高くなっています。「幼稚園の預かり保育」が11.1%で続いています。

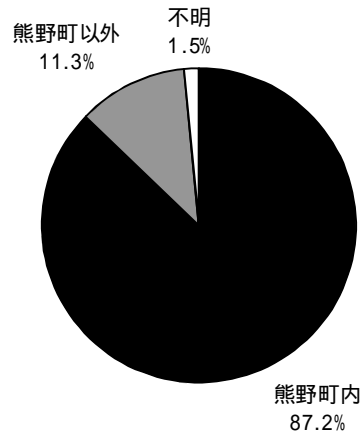
(MA) N=389



問14 3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所はどこですか。(SA)

「熊野町内」が 87.2%、「熊野町以外」が 11.3%となっています。

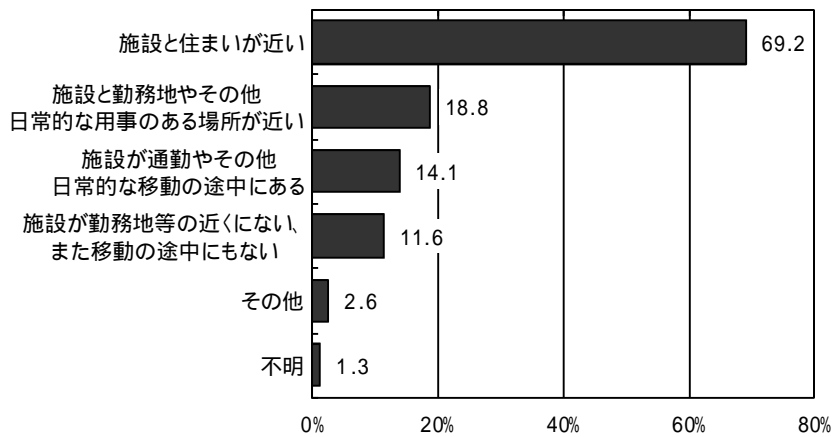
(SA) N=389



問14 4 現在、利用している教育・保育事業の実施場所の位置関係はどのような状況ですか。(MA)

「施設と住まいが近い」が 69.2%で突出しています。「施設と勤務地やその他日常的な用事のある場所が近い」が 18.8%、「施設が通勤やその他日常的な移動の途中にある」が 14.1%で続いています。

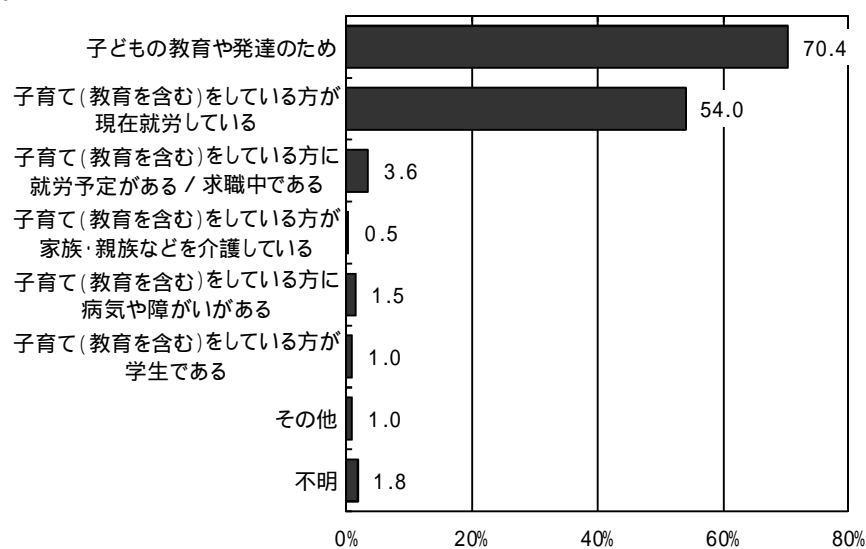
(MA) N=389



問14 5 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。(MA)

「子どもの教育や発達のため」が70.4%で最も高くなっています。次いで「子育て(教育を含む)をしている方が現在就労している」が54.0%が続いています。

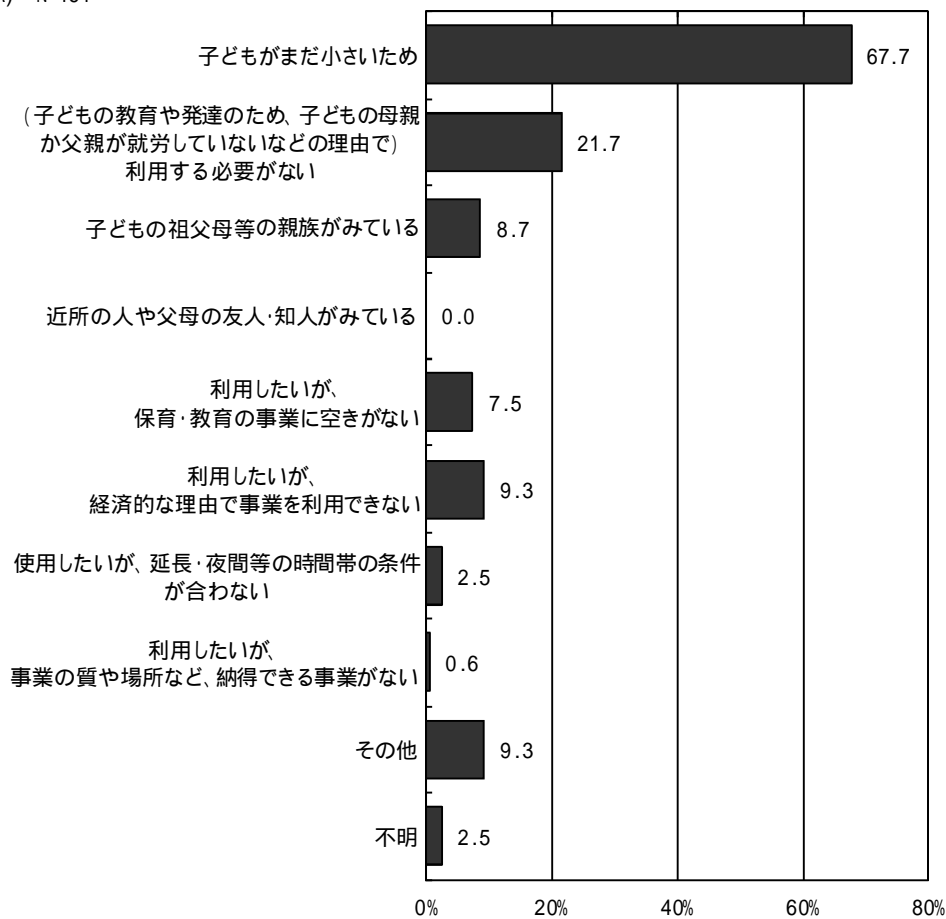
(MA) N=389



問14 6 利用していない理由は何ですか。(MA)

「子どもがまだ小さいため」が67.7%で突出しています。「(子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で)利用する必要がない」が21.7%で続いています。

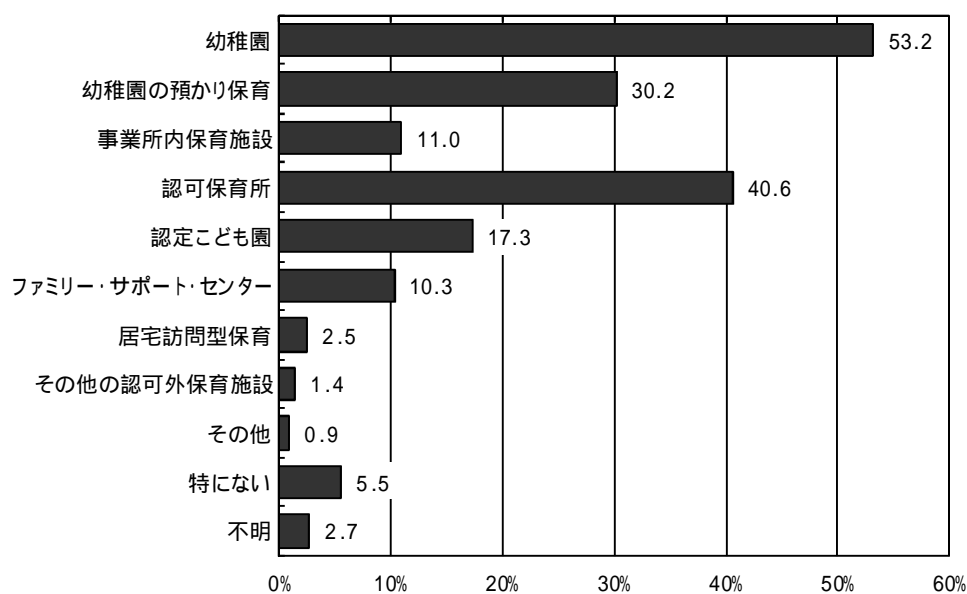
(MA) N=161



問15 あて名のお子さんに関して、現在、利用している、利用していないにかかわらず、平日の教育・保育の事業として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。(MA)

「幼稚園」が 53.2%で最も高くなっています。次いで「認可保育所」が 40.6%、「幼稚園の預かり保育」が 30.2%で続いています。

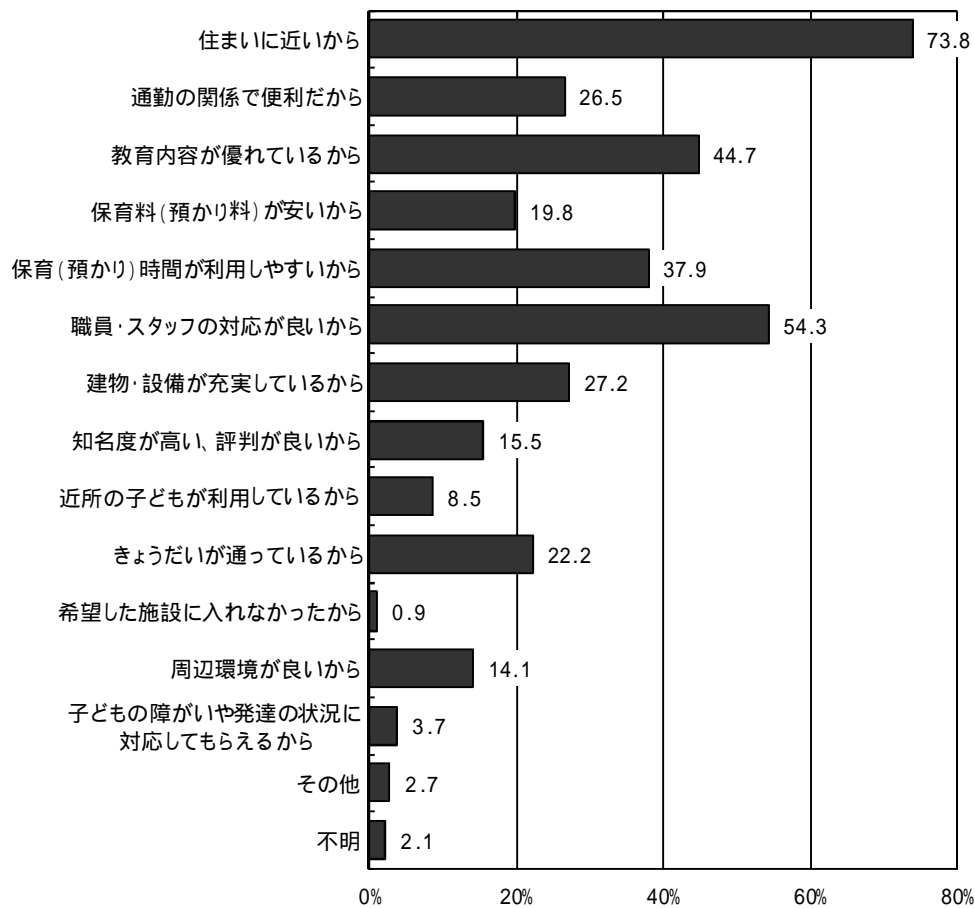
(MA) N=562



問16 教育・保育の事業を利用する際、どのような理由で選ばれますか。(MA)

「住まいに近いから」が73.8%で最も高くなっています。次いで「職員・スタッフの対応が良いから」が54.3%、「教育内容が優れているから」が44.7%が続いています。

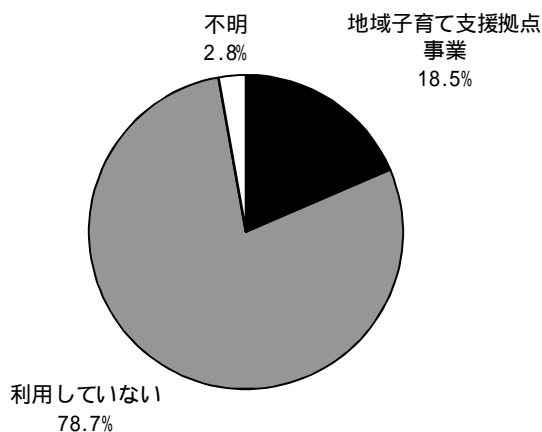
(MA) N=562



問17 あて名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業を利用していますか。
(SA)

「利用していない」が78.7%を占めています。

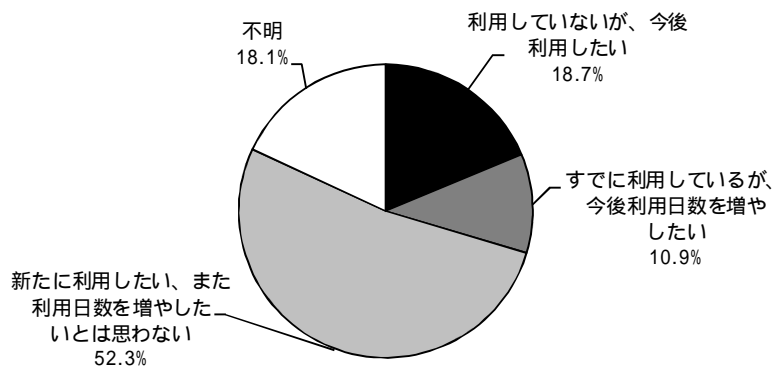
(SA) N=562



問18 今は利用していないが、できれば利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。(SA)

「利用していないが、今後利用したい」が18.7%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が10.9%となっています。

(SA) N=562

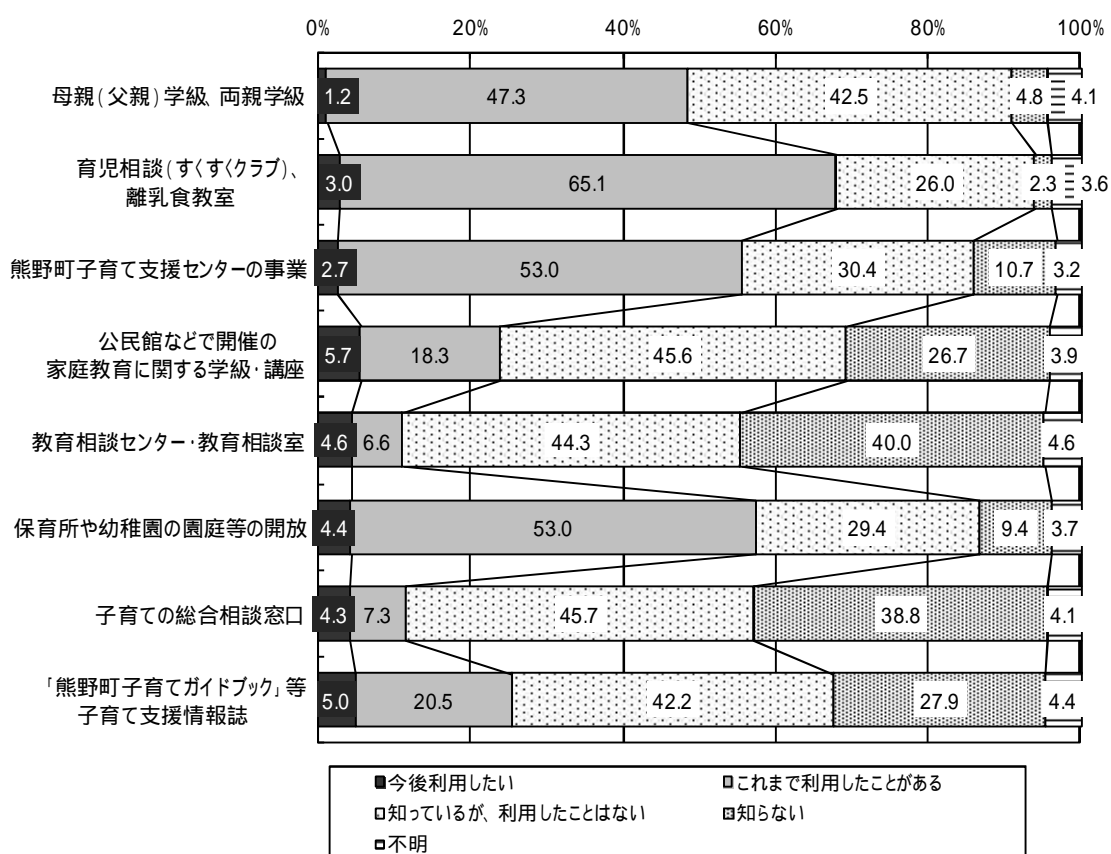


問19 下記のサービスで知っているものや、これまでに利用したことがあるものはありますか。(MA)

これまで利用したことがあるものについては、「育児相談(すくすくクラブ)、離乳食教室」が65.1%と最も高く、次いで「熊野町子育て支援センターの事業」「保育所や幼稚園の園庭等の開放」が53.0%で続いています。

一方、「教育相談センター・教育相談室」「子育ての総合相談窓口」については、知らないという回答が高くなっています。

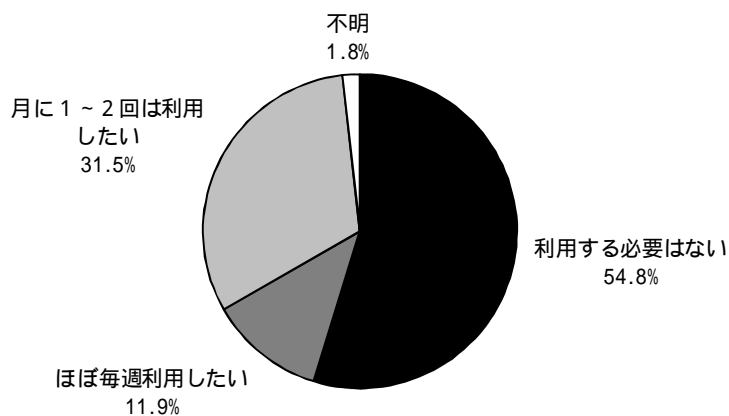
(MA) N=562



問20 (1) 土曜日における定期的な教育・保育事業の利用希望 (SA)

「月に1～2回は利用したい」が31.5%、「ほぼ毎週利用したい」が11.9%となっています。

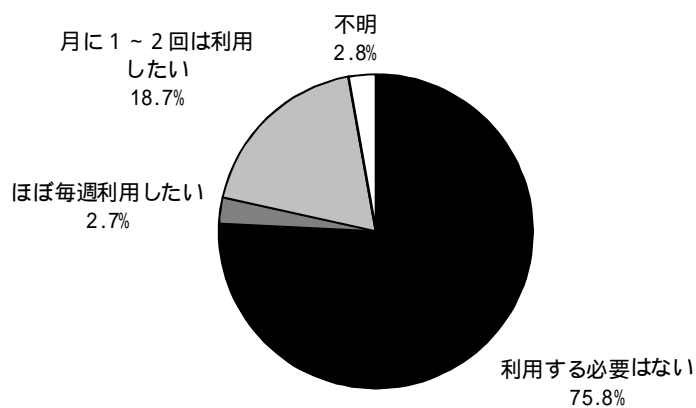
(SA) N=562



問20 (2) 日曜日・祝日における定期的な教育・保育事業の利用希望 (SA)

「月に1～2回は利用したい」が18.7%、「ほぼ毎週利用したい」が2.7%となっています。

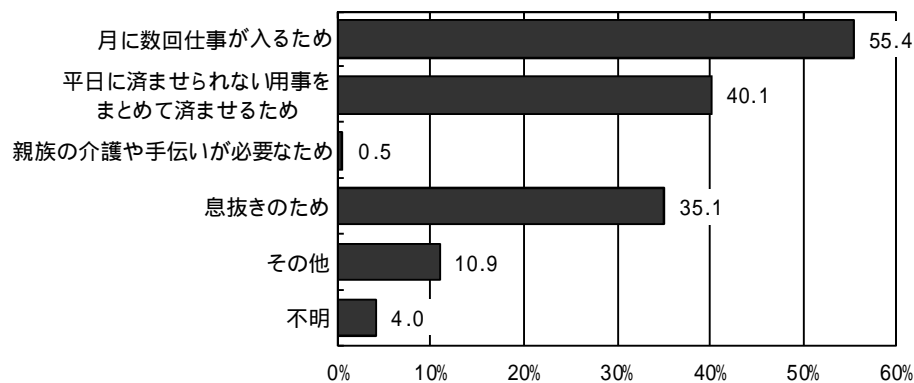
(SA) N=562



問20 1 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(MA)

「月に数回仕事が入るため」が 55.4%で最も高くなっています。次いで「平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため」が 40.1%、「息抜きのため」が 35.1%が続いています。

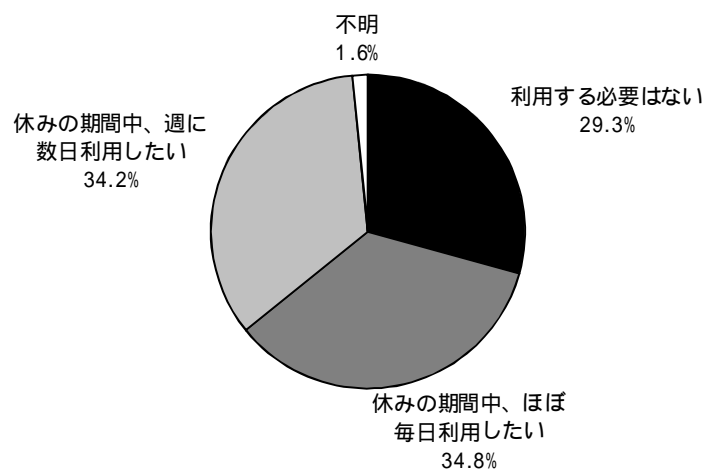
(MA) N=202



問21 あて名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。(SA)

「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が 34.8%で最も高く、次いで「休みの期間中、週に数日利用したい」が 34.2%となっています。

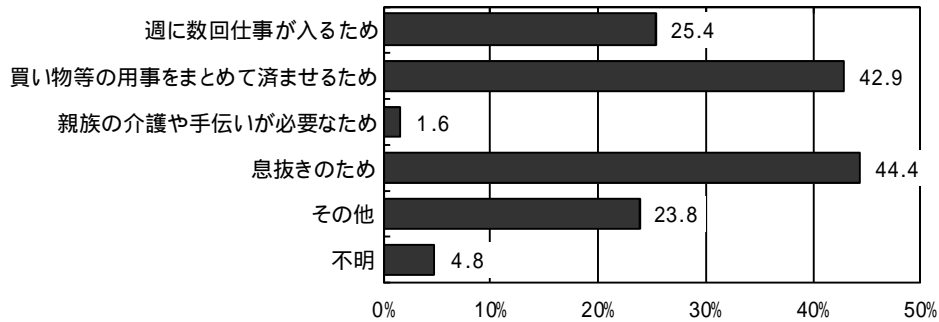
(SA) N=184



問21 1 毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。(MA)

「息抜きのため」が44.4%、「買い物等の用事をまとめて済ませるため」が42.9%で群を抜いて高くなっています。「週に数回仕事が入るため」が25.4%で続いています。

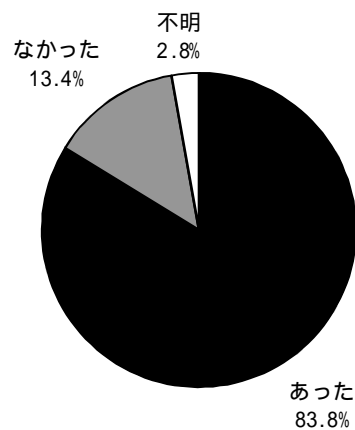
(MA) N=63



問22 この1年間に、あて名のお子さんが病気やけがで幼稚園や保育所を休まなければならなかったことはありますか。(SA)

「あった」が83.8%を占めています。

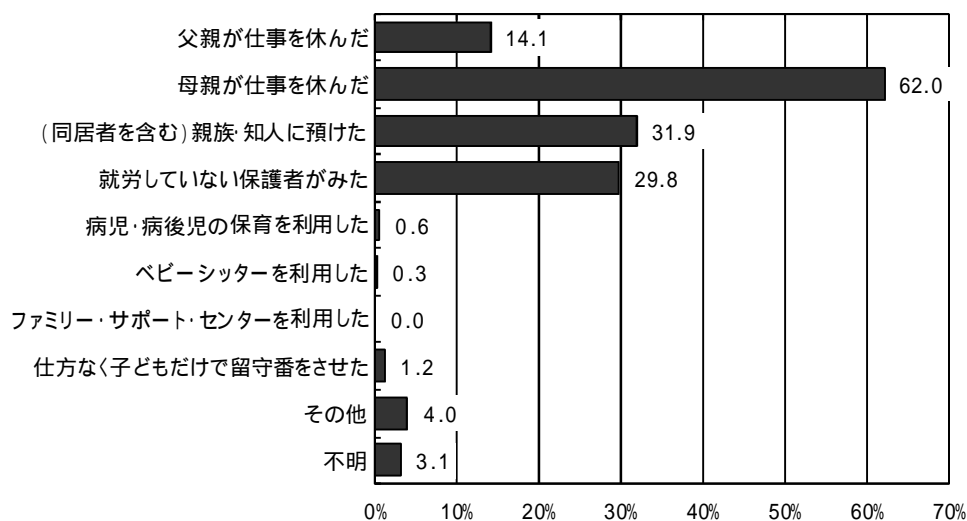
(SA) N=389



問22 1 この1年間の対処方法とそれぞれの日数はおおむね何日ですか。(MA)

「母親が仕事を休んだ」が62.0%で突出しています。「(同居者を含む)親族・知人に預けた」が31.9%、「就労していない保護者がみた」が29.8%が続いています。

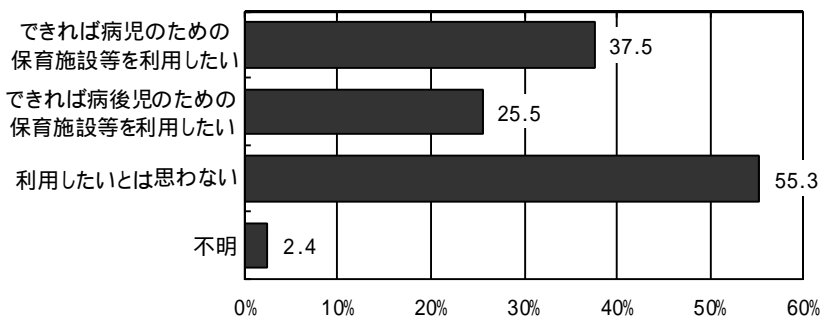
(MA) N=326



問22-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。(MA)

「利用したいとは思わない」が55.3%で最も高くなっています。次いで「できれば病児のための保育施設等を利用したい」が37.5%、「できれば病後児のための保育施設等を利用したい」が25.5%が続いています。

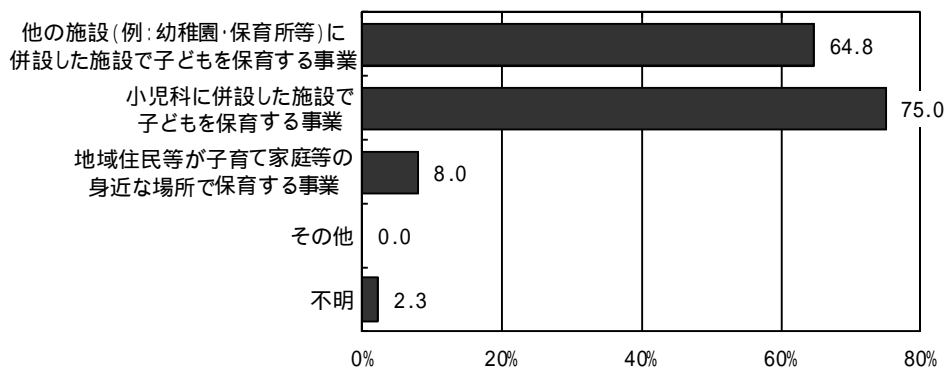
(MA) N=208



問22-3 病児・病後児を預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。(MA)

「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」が75.0%で最も高くなっています。次いで「他の施設(例:幼稚園・保育所等)に併設した施設で子どもを保育する事業」が64.8%で続いています。

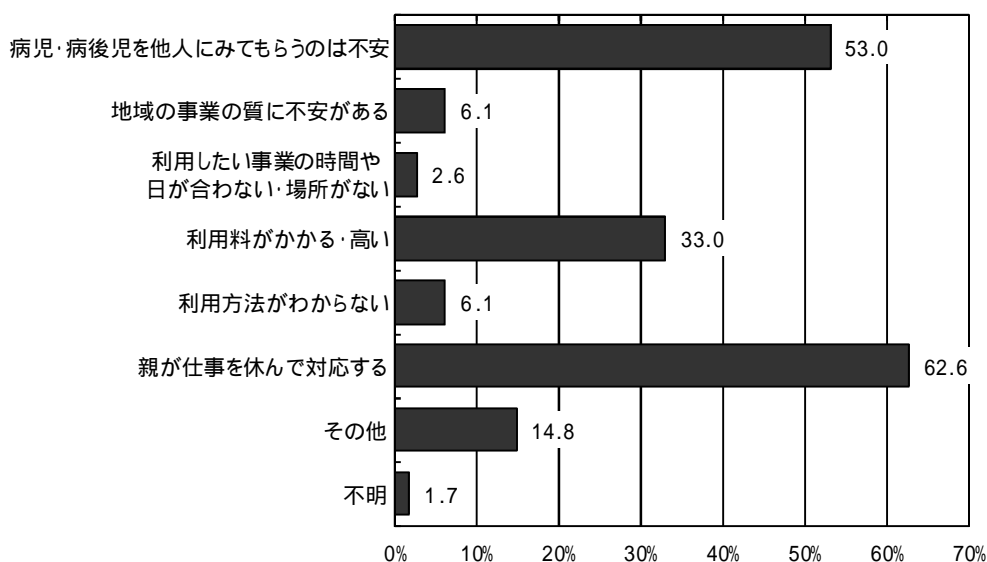
(MA) N=88



問22-4 利用したいとは思わない理由は何ですか。(MA)

「親が仕事を休んで対応する」が62.6%で最も高くなっています。次いで「病児・病後児を他人にみてもらうのは不安」が53.0%、「利用料がかかる・高い」が33.0%で続いています。

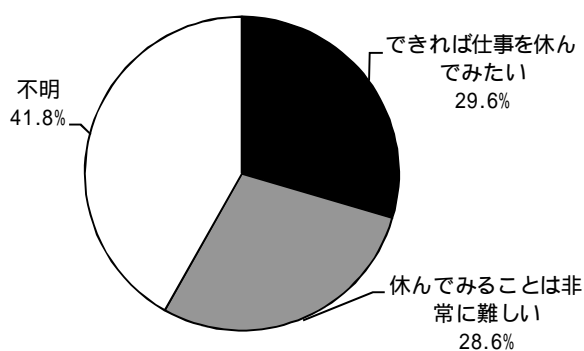
(MA) N=115



問22-5 その際「できれば父母のいずれかが仕事を休んでみたい」と思われましたか。
(SA)

「できれば仕事を休んでみたい」が29.6%、「休んでみることは非常に難しい」が28.6%
で拮抗しています。

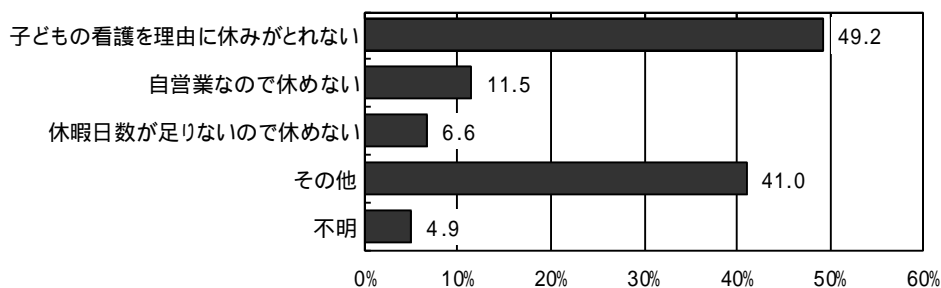
(SA) N=213



問22-6 難しいと思われる理由は何ですか。(MA)

「子どもの看護を理由に休みがとれない」が49.2%で最も高くなっています。次いで「その他」が41.0%、「自営業なので休めない」が11.5%が続いています。

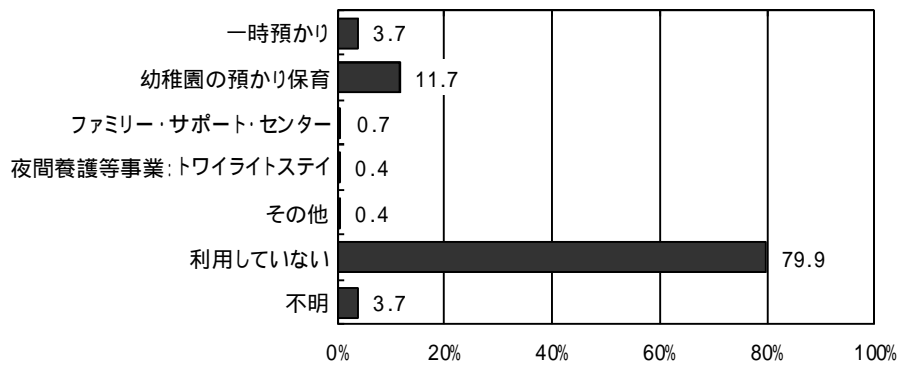
(MA) N=61



問23 あて名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期的に利用している事業はありますか。
(MA)

「利用していない」が79.9%で突出しています。「幼稚園の預かり保育」が11.7%、「一時預かり」が3.7%で続いています。

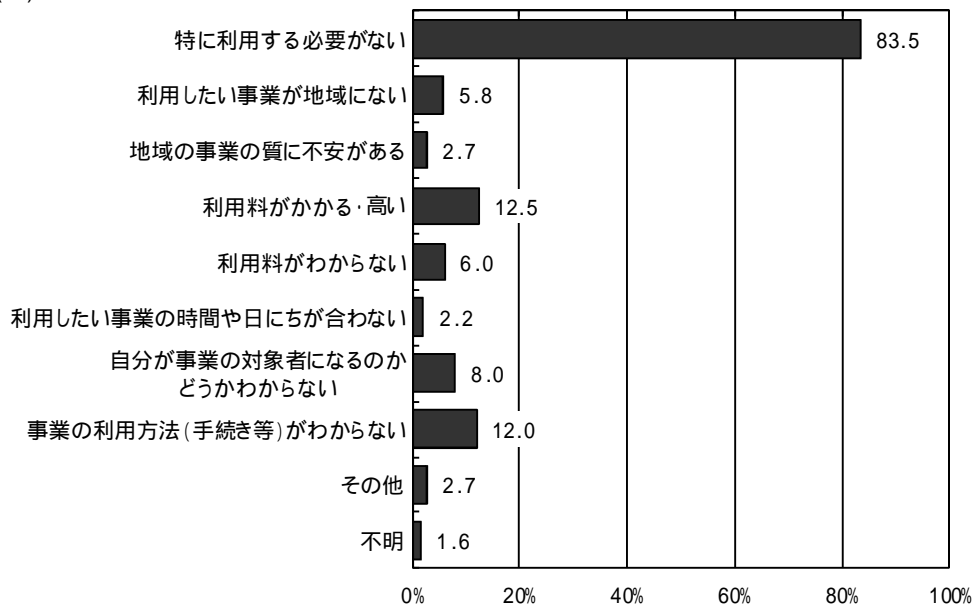
(MA) N=562



問23-1 現在利用していない理由は何ですか。(MA)

「特に利用する必要がない」が83.5%で突出しています。「利用料がかかる・高い」が12.5%、「事業の利用方法(手続き等)がわからない」が12.0%で続いています。

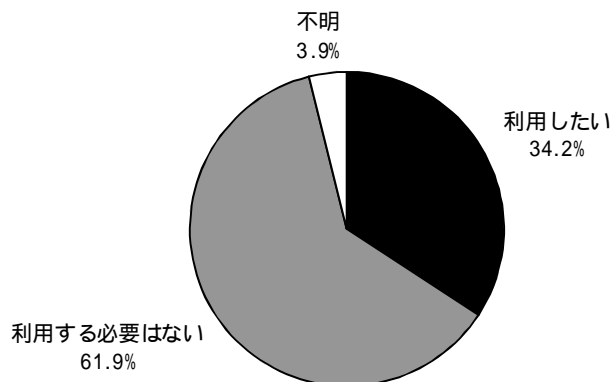
(MA) N=449



問24 あて名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で年間何日くらい一時預かり事業を利用する必要があると思いますか。(SA)

「利用する必要はない」が61.9%を占めています。

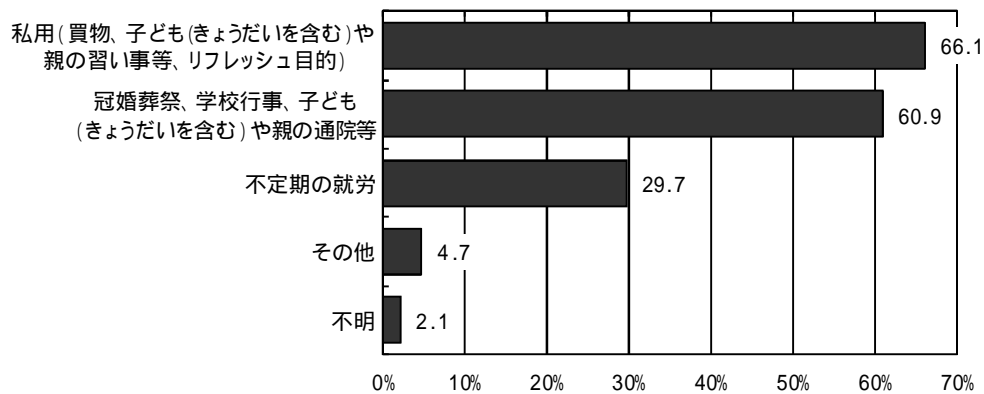
(SA) N=562



問24 利用目的 (MA)

「私用(買物、子ども(きょうだいを含む)や親の習い事等、リフレッシュ目的)」が66.1%、「冠婚葬祭、学校行事、子ども(きょうだいを含む)や親の通院等」が60.9%で群を抜いて高くなっています。「不定期の就労」が29.7%で続いています。

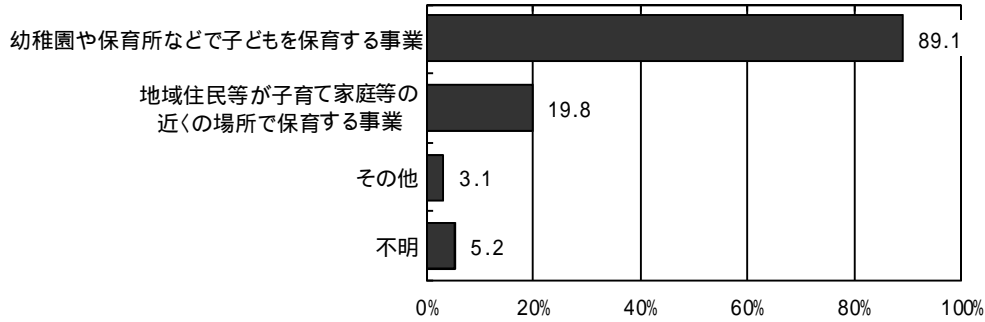
(MA) N=192



問24- 1 望ましい事業形態 (MA)

「幼稚園や保育所などで子どもを保育する事業」が 89.1%で突出しています。「地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業」が 19.8%で続いています。

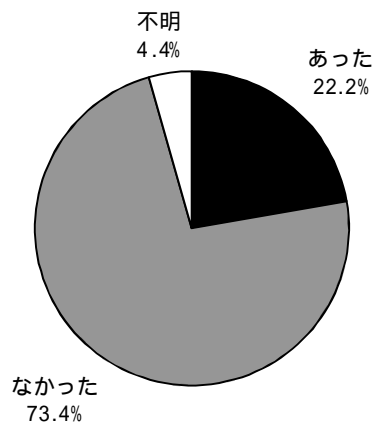
(MA) N=192



問25 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気、夜間勤務など）により、あて名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか。（SA）

「あった」が 22.2%を占めています。

(SA) N=562



問25 対処方法 (MA)

「(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」が 84.8%で突出しています。「仕方なく子どもを同行させた」が 17.6%が続いています。

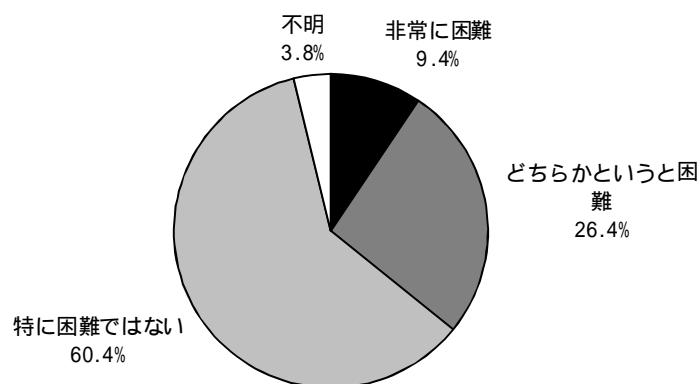
(MA) N=125



問25- 1 その場合の困難度はどの程度でしたか。(SA)

「非常に困難」と「どちらかという困難」を足した割合が 35.8%となっています。

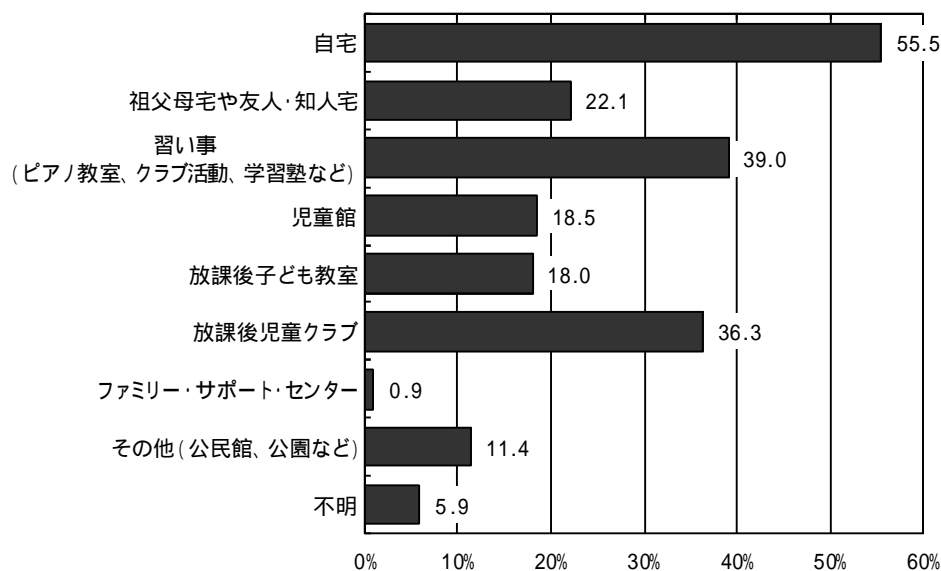
(SA) N=106



問26 あて名のお子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（MA）

「自宅」が55.5%で最も高くなっています。次いで「習い事（ピアノ教室、クラブ活動、学習塾など）」が39.0%、「放課後児童クラブ」が36.3%が続いています。

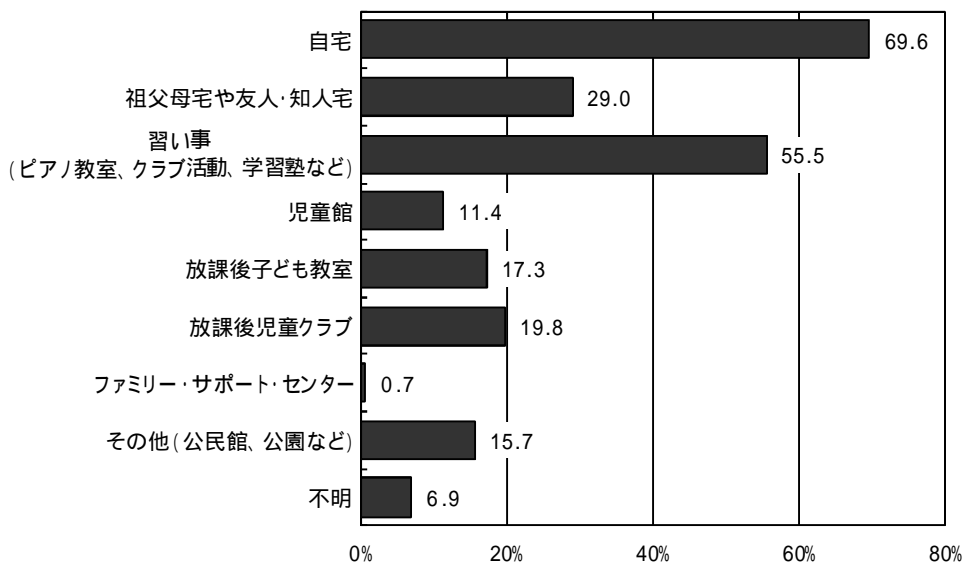
(MA) N=562



問27 あて名のお子さんについて、小学校高学年(4～6年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(MA)

「自宅」が69.6%で最も高くなっています。次いで「習い事(ピアノ教室、クラブ活動、学習塾など)」が55.5%、「祖父母宅や友人・知人宅」が29.0%で続いています。

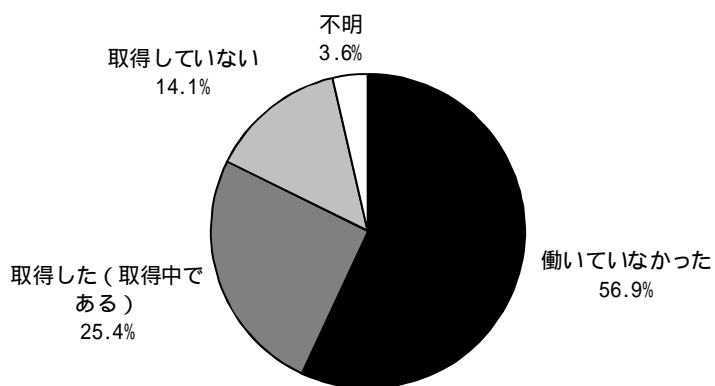
(MA) N=562



問28 (1) 母親 あて名のお子さんが生まれた時の育児休業取得状況 (SA)

「働いていなかった」が56.9%、「取得した(取得中である)」が25.4%となっています。

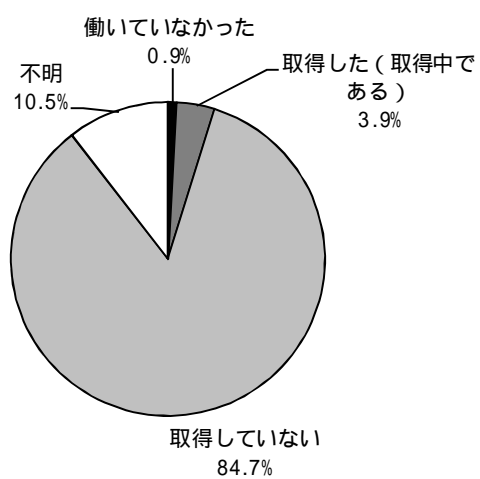
(SA) N=562



問28 (2) 父親 あて名のお子さんが生まれた時の育児休業取得状況 (SA)

「取得していない」が84.7%を占めています。

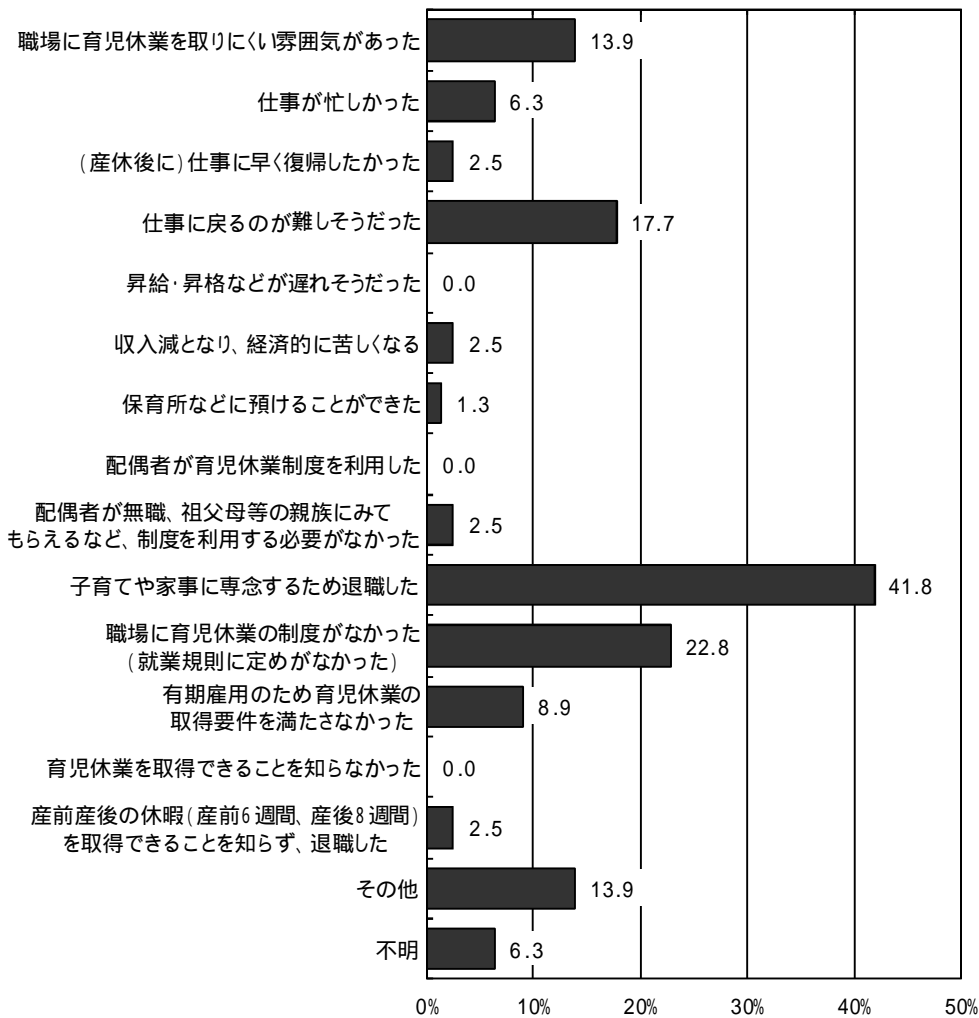
(SA) N=562



問28 (1) 母親 取得していない理由 (MA)

「子育てや家事に専念するため退職した」が41.8%で突出しています。「職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)」が22.8%、「仕事に戻るのが難しそうだった」が17.7%で続いています。

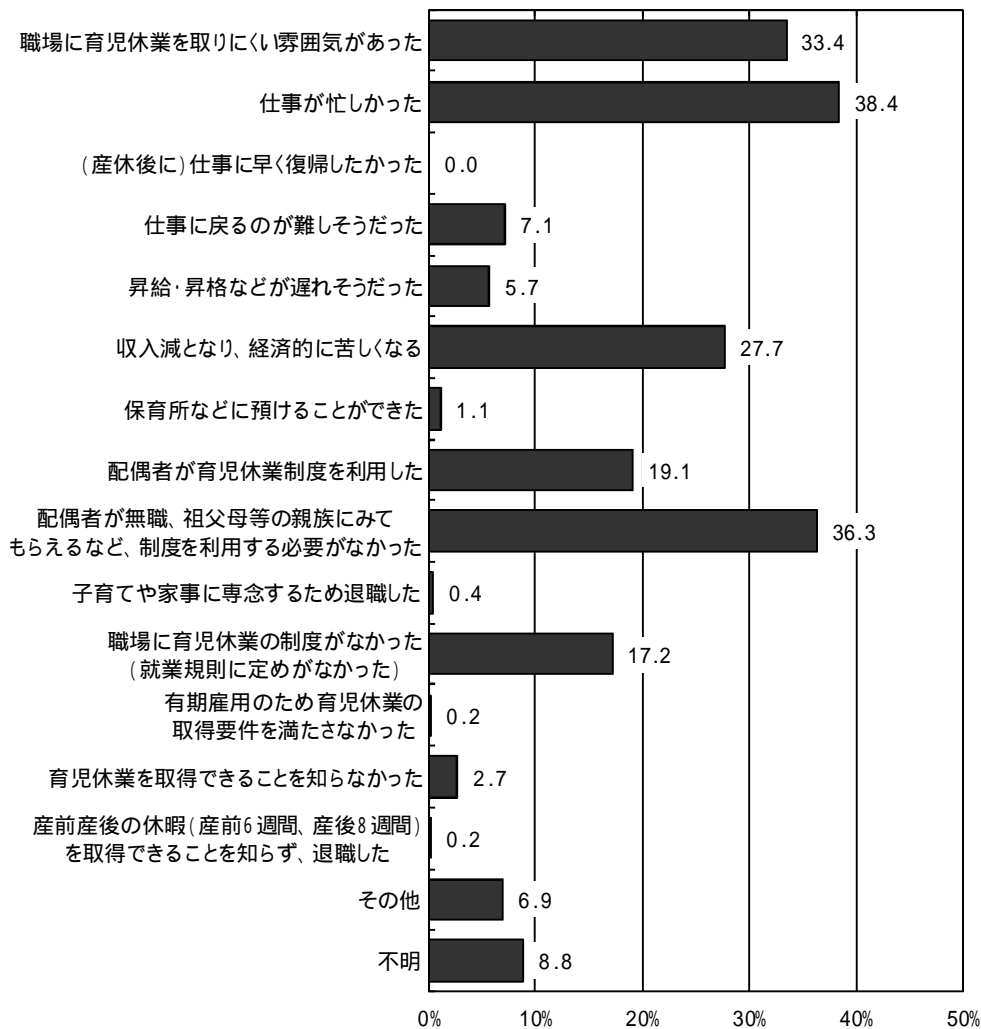
(MA) N=79



問28 (2) 父親 取得していない理由 (MA)

「仕事が忙しかった」が 38.4%で最も高くなっています。次いで「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」が 36.3%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が 33.4%で続いています。

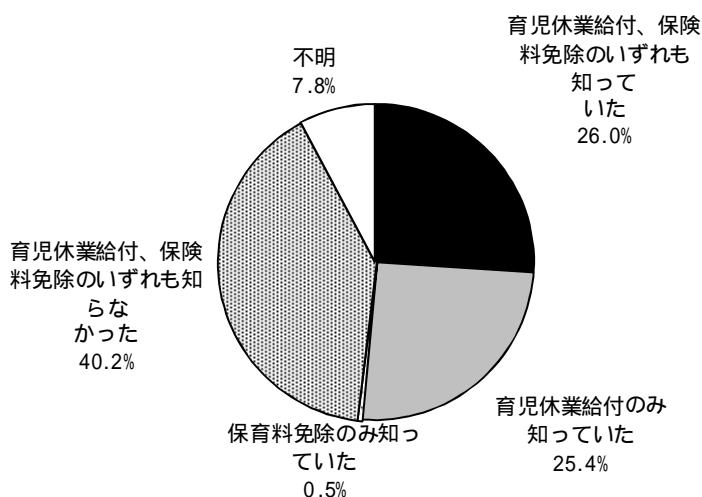
(MA) N=476



問28- 1 育児休業給付、健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みをご存じでしたか。(SA)

「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」が40.2%で最も高く、次いで「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」が26.0%、「育児休業給付のみ知っていた」が25.4%で続いています。

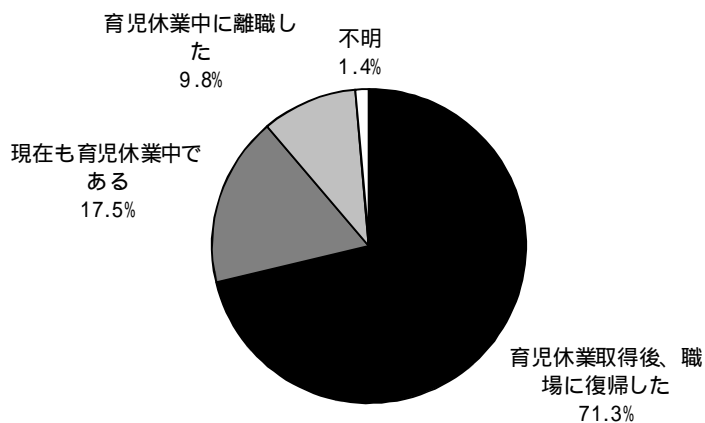
(SA) N=562



問28- 2 (1) 母親 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(SA)

「育児休業取得後、職場に復帰した」が71.3%を占めています。

(SA) N=143



問28-2 (2) 父親 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(SA)

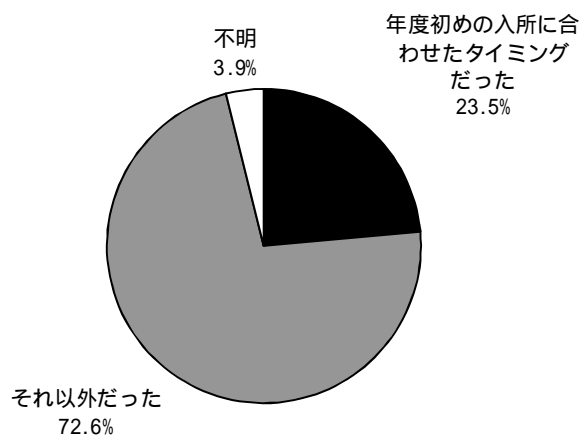
回答内訳は以下のとおりとなっています。

カテゴリ	件数
育児休業取得後、職場に復帰した	16
現在も育児休業中である	0
育児休業中に離職した	0
不明	6

問28-3 (1) 母親 育児休業から職場に復帰したタイミング (SA)

「年度初めの入所に合わせたタイミングだった」が23.5%となっています。

(SA) N=102



問28-3 (2) 父親 育児休業から職場に復帰したタイミング (SA)

回答内訳は以下のとおりとなっています。

カテゴリ	件数
年度初めの入所に合わせたタイミングだった	1
それ以外だった	12
不明	3

問28-6 母親 希望より早く復帰した理由 (MA)

回答内訳は以下のとおりとなっています。

カテゴリ	件数
希望する保育所に入るため	1
配偶者や家族の希望があったため	0
経済的な理由で早く復帰する必要があった	2
人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	1
その他	2
不明	6

問28-6 父親 希望より早く復帰した理由 (MA)

2件の回答があり、内訳は「その他」が1件、「不明」が1件でした。

問28-6 母親 希望より遅く復帰した理由 (MA)

43件の回答があり、内訳は「職場の受け入れ態勢が整っていないため」が1件、その他は「不明」でした。

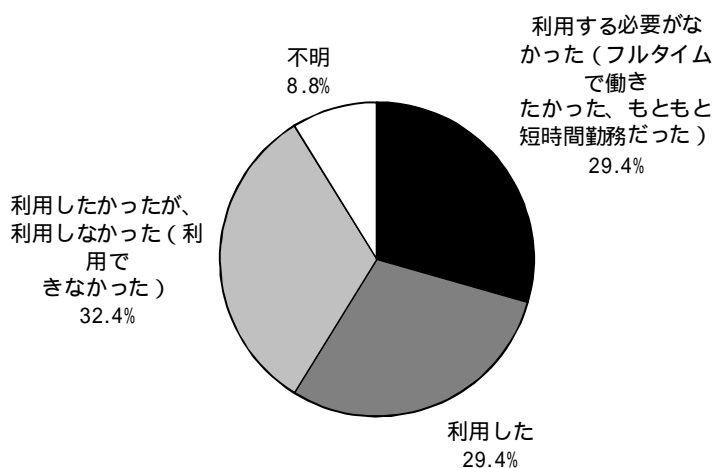
問28-6 父親 希望より遅く復帰した理由 (MA)

4件の回答がありましたが、いずれも「不明」でした。

問28-7 (1) 母親 職場復帰時、短時間勤務制度を利用しましたか。(SA)

「利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)」が32.4%で最も高く、次いで「利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)」が29.4%となっています。

(SA) N=102



問28-7 (2) 父親 職場復帰時、短時間勤務制度を利用しましたか。(SA)

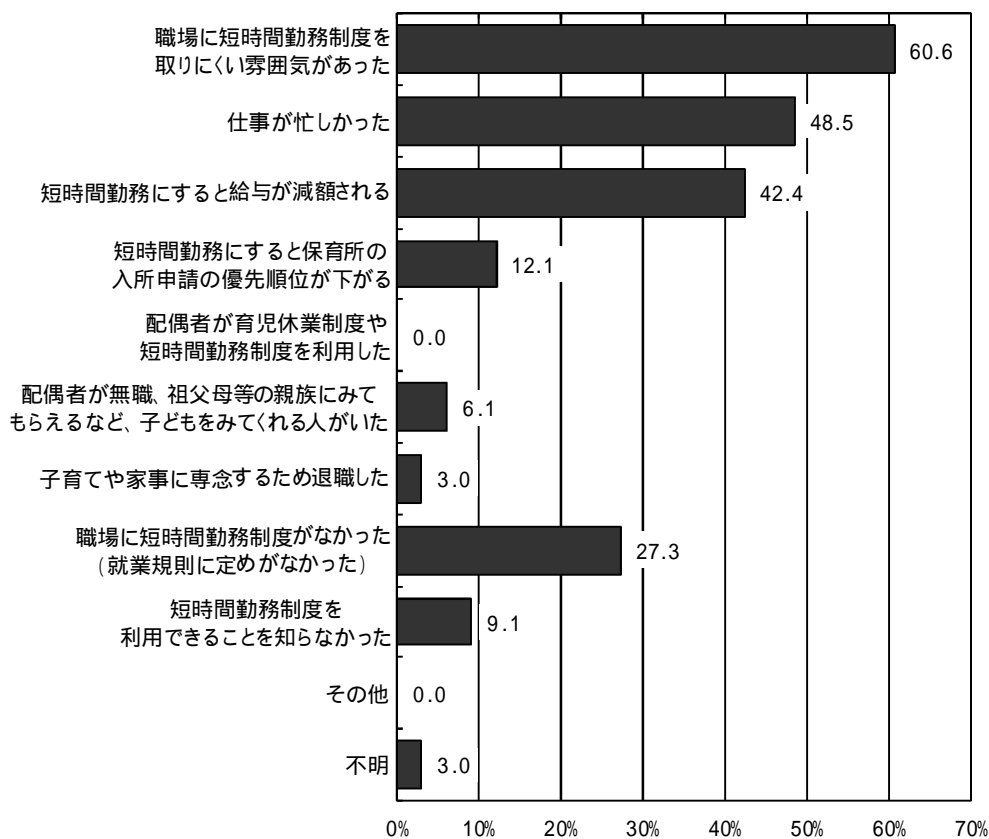
回答内訳は以下のとおりとなっています。

カテゴリ	件数
利用する必要がなかった(フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)	5
利用した	1
利用したかったが、利用しなかった(利用できなかった)	4
不明	6

問28- 8 (1)母親 短時間勤務制度を利用しなかった(利用できなかった)理由 (MA)

「職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」が 60.6%で最も高くなっています。次いで「仕事が忙しかった」が 48.5%、「短時間勤務にすると給与が減額される」が 42.4%で続いています。

(MA) N=33



問28- 8 (2)父親 短時間勤務制度を利用しなかった(利用できなかった)理由 (MA)

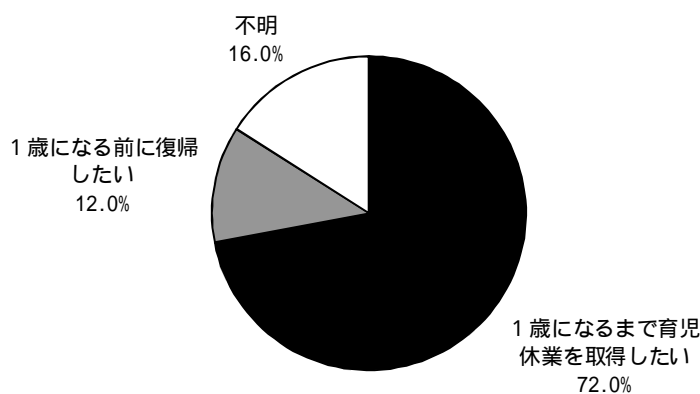
回答内訳は以下のとおりとなっています。

カテゴリ	件数
職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった	1
仕事が忙しかった	1
短時間勤務にすると給与が減額される	1
短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる	0
配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した	0
配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた	1
子育てや家事に専念するため退職した	0
職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった)	1
短時間勤務制度を利用できることを知らなかった	1
その他	2
不明	0

問28- 9 (1)母親 あて名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、利用できる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。(SA)

「1歳になるまで育児休業を取得したい」が72.0%を占めています。

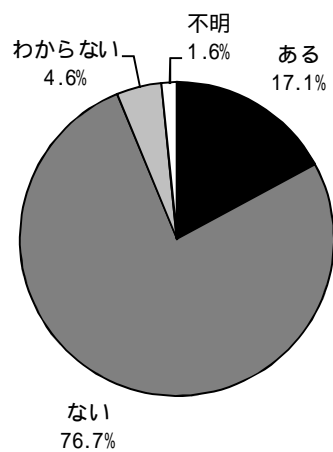
(SA) N=25



問29 日々の生活の中で、気になる行動などはありますか。(SA)

「ある」が17.1%となっています。

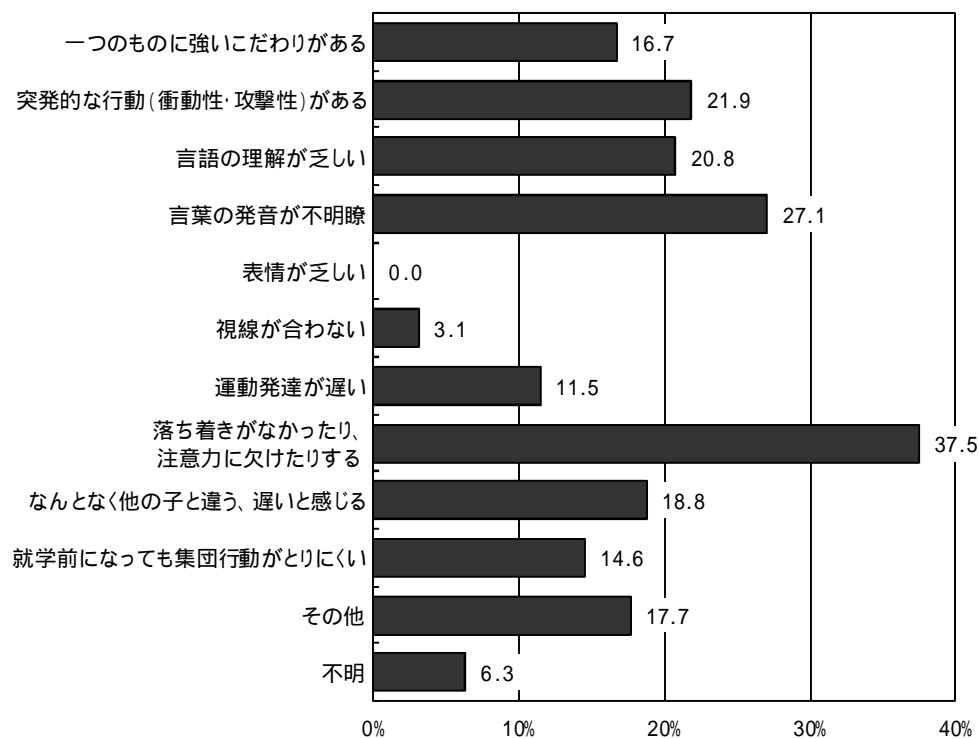
(SA) N=562



問30 それはどのようなことですか。(MA)

「落ち着きがなかったり、注意力に欠けたりする」が 37.5%で最も高くなっています。次いで「言葉の発音が不明瞭」が 27.1%、「突発的な行動(衝動性・攻撃性)がある」が 21.9%で続いています。

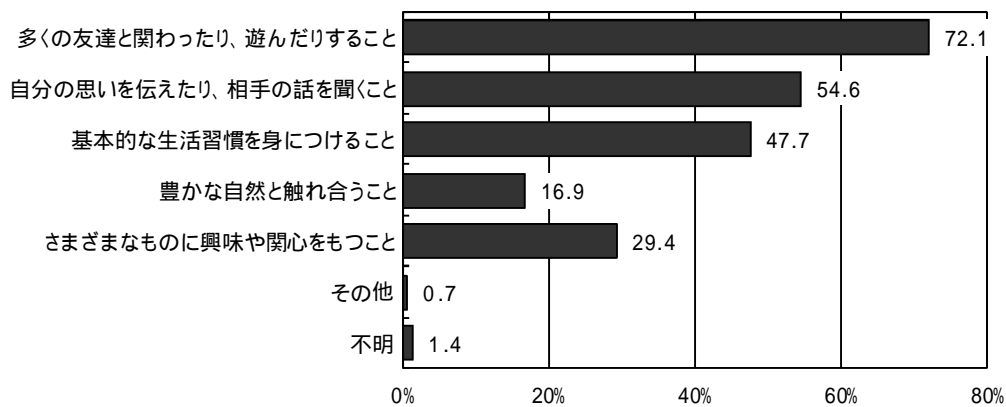
(MA) N=96



問31 小学校に入る前にお子さんに経験させたいこと、学んでほしいことは何ですか。
(MA)

「多くの友達と関わったり、遊んだりすること」が72.1%で最も高くなっています。次いで「自分の思いを伝えたり、相手の話を聞くこと」が54.6%、「基本的な生活習慣を身につけること」が47.7%で続いています。

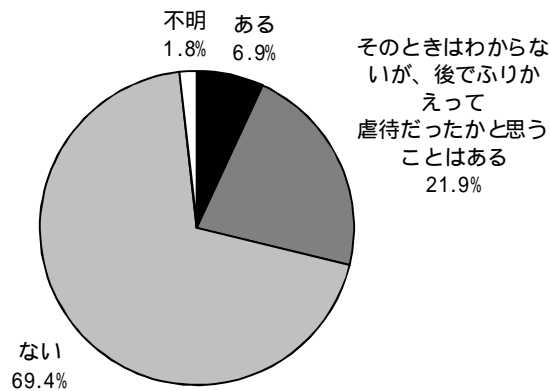
(MA) N=562



問32 あなたは今までに、自身の子どもに対して虐待をしていると感じたことはありますか。(SA)

「そのときはわからないが、後でふりかえって虐待だったかと思うことはある」が21.9%、「ある」が6.9%となっています。

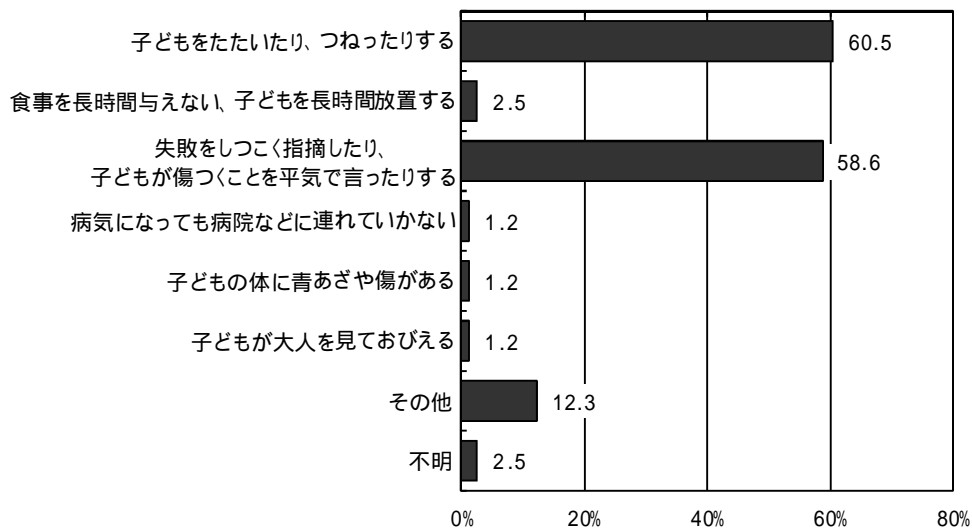
(SA) N=562



問33 それはどのような状況でしたか。(MA)

「子どもをたたいたり、つねったりする」が60.5%、「失敗をしつこく指摘したり、子どもが傷つくことを平気で言ったりする」が58.6%で群を抜いて高くなっています。

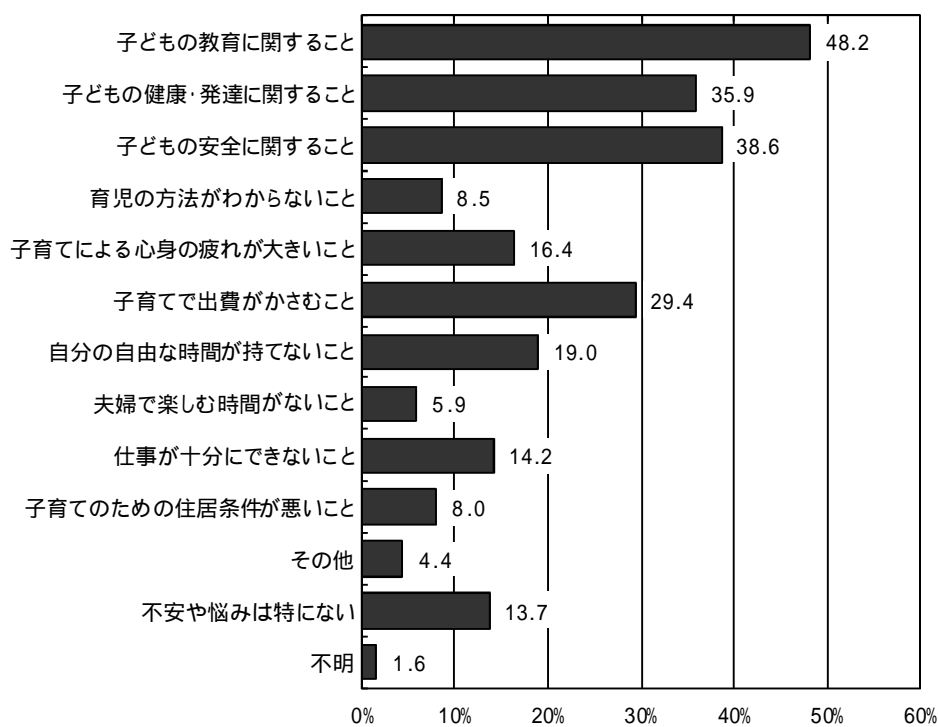
(MA) N=162



問34 あなたが子育てをする上で、特に不安に思っていることや悩んでいることは何ですか。(MA)

「子どもの教育に関すること」が 48.2%で最も高くなっています。次いで「子どもの安全に関すること」が 38.6%、「子どもの健康・発達に関すること」が 35.9%で続いています。

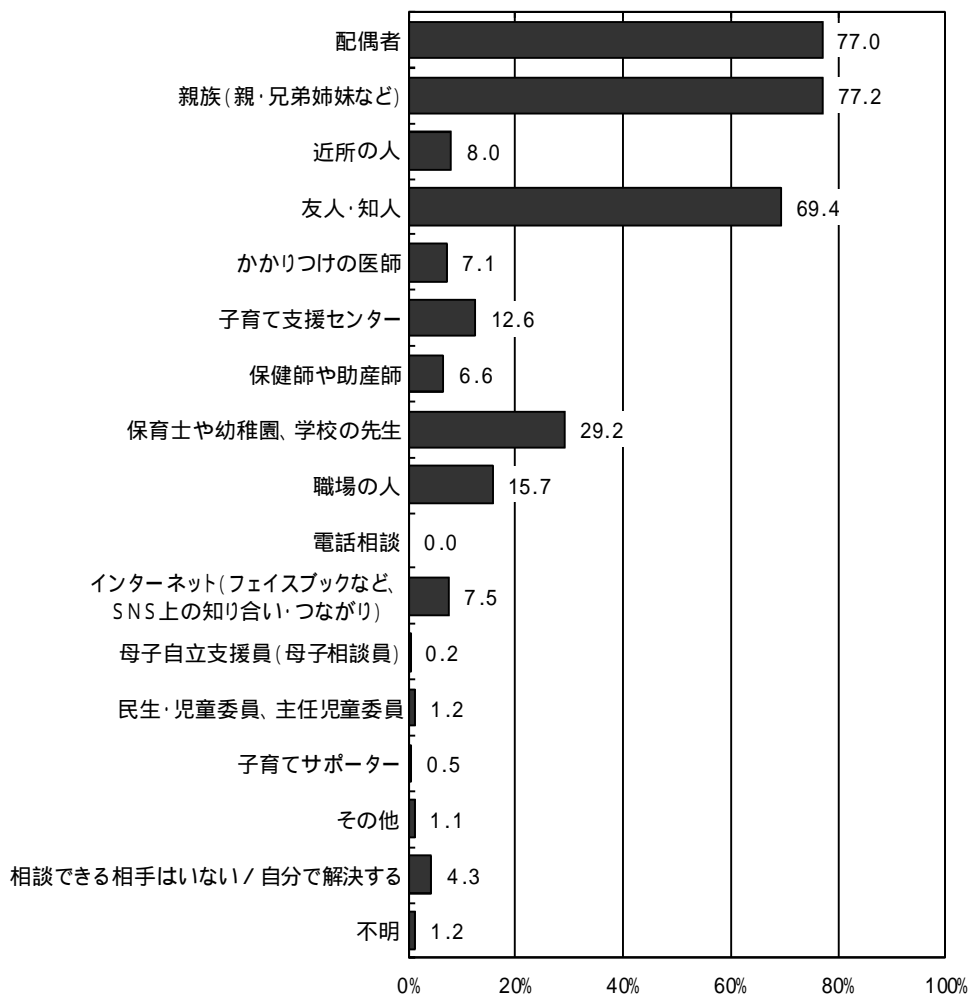
(MA) N=562



問35 あなたは、子育てに関する悩みや不安をどなた（どこ）に相談していますか。
(MA)

「親族（親・兄弟姉妹など）」が 77.2%で最も高くなっています。次いで「配偶者」が 77.0%、「友人・知人」が 69.4%で続いています。

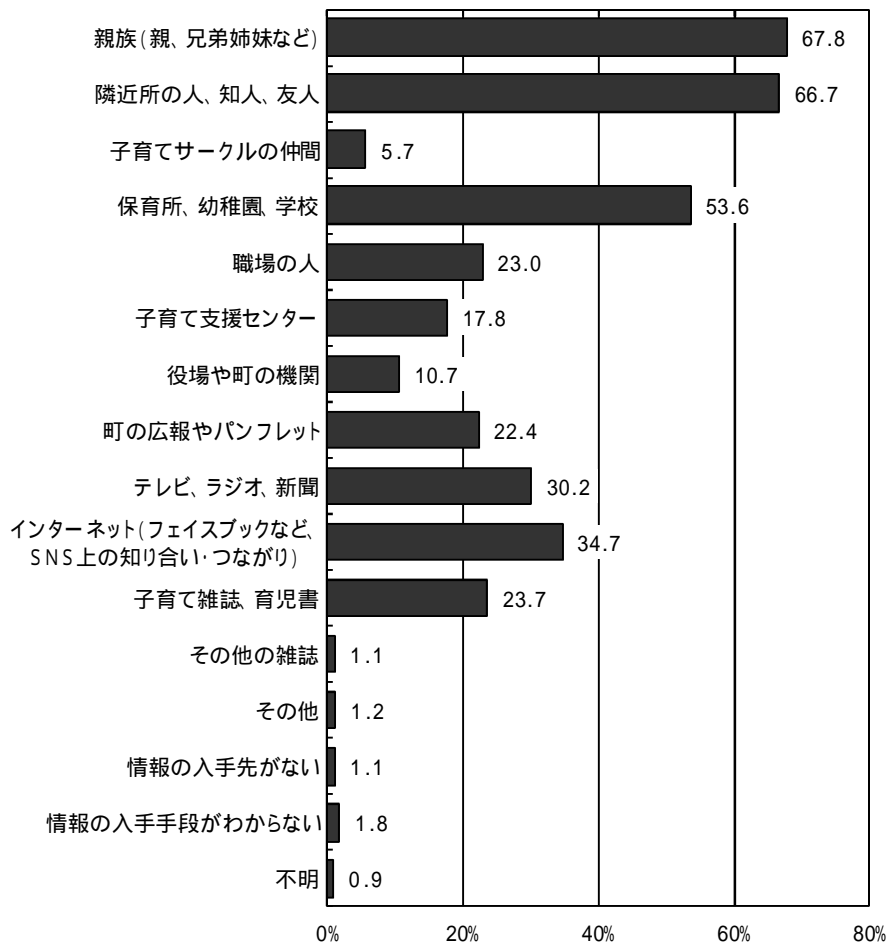
(MA) N=562



問36 子育てに関する情報をどのように入手していますか。(MA)

「親族(親、兄弟姉妹など)」が 67.8%で最も高くなっています。次いで「隣近所の人、知人、友人」が 66.7%、「保育所、幼稚園、学校」が 53.6%で続いています。

(MA) N=562

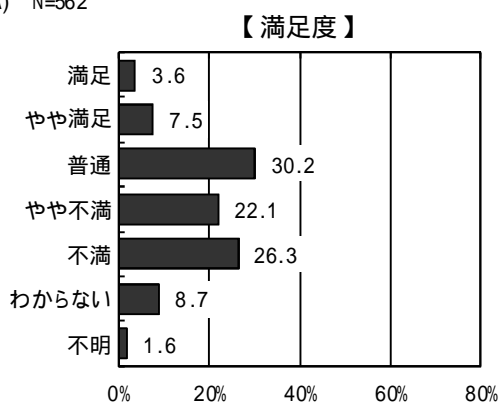


問37 「子連れでも出かけやすく楽しめる場所」の満足度及び重要度 (SA)

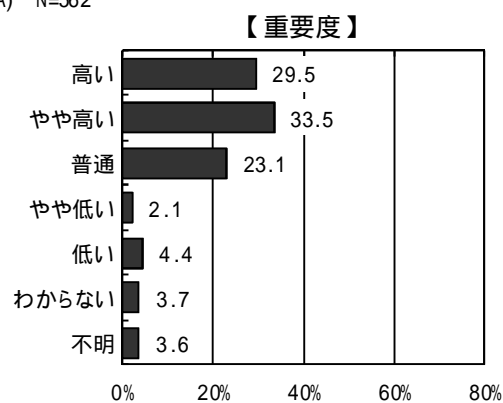
満足度については、「普通」が30.2%で最も高くなっています。次いで「不満」が26.3%、「やや不満」が22.1%が続いています。

一方、重要度については、「やや高い」が33.5%で最も高くなっています。次いで「高い」が29.5%、「普通」が23.1%が続いています。

(SA) N=562



(SA) N=562

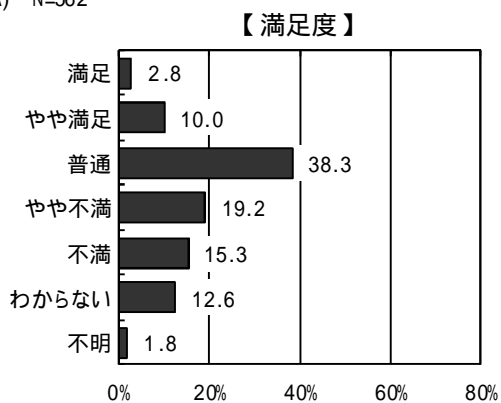


問37 「子連れで楽しめるイベント」の満足度及び重要度 (SA)

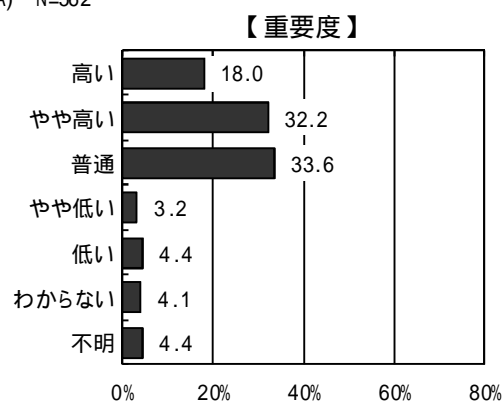
満足度については、「普通」が38.3%で突出しています。「やや不満」が19.2%、「不満」が15.3%が続いています。

一方、重要度については、「普通」が33.6%、「やや高い」が32.2%で群を抜いて高くなっています。「高い」が18.0%が続いています。

(SA) N=562



(SA) N=562

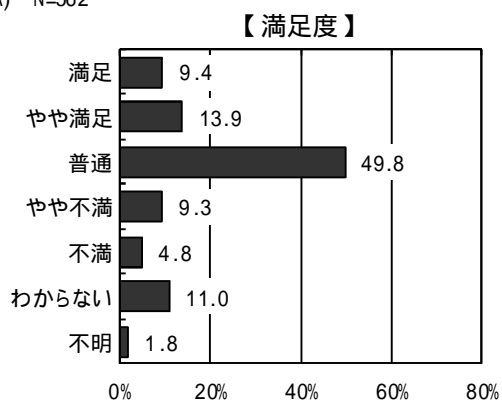


問37 「子育てに困ったときに相談したり情報が得られる場」の満足度及び重要度 (SA)

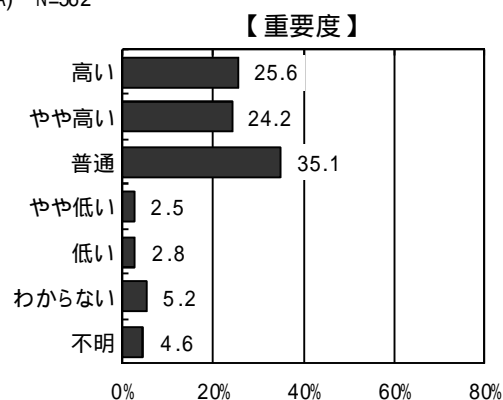
満足度については、「普通」が 49.8%で突出しています。「やや満足」が 13.9%、「わからない」が 11.0%で続いています。

一方、重要度については、「普通」が 35.1%で最も高くなっています。次いで「高い」が 25.6%、「やや高い」が 24.2%で続いています。

(SA) N=562



(SA) N=562

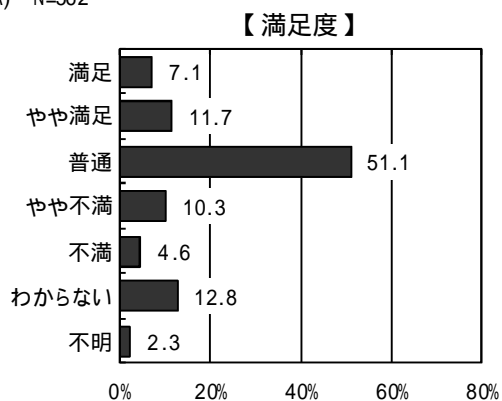


問37 「子育てについて学べる場」の満足度及び重要度 (SA)

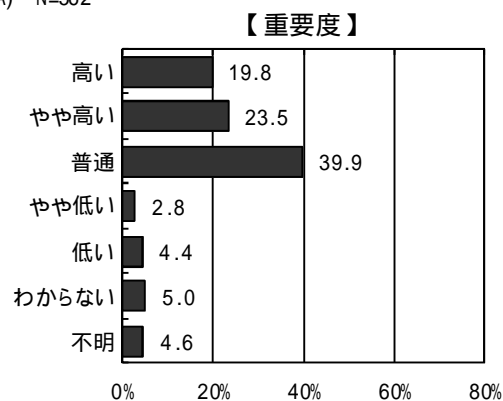
満足度については、「普通」が 51.1%で突出しています。「わからない」が 12.8%、「やや満足」が 11.7%で続いています。

一方、重要度については、「普通」が 39.9%で突出しています。「やや高い」が 23.5%、「高い」が 19.8%で続いています。

(SA) N=562



(SA) N=562

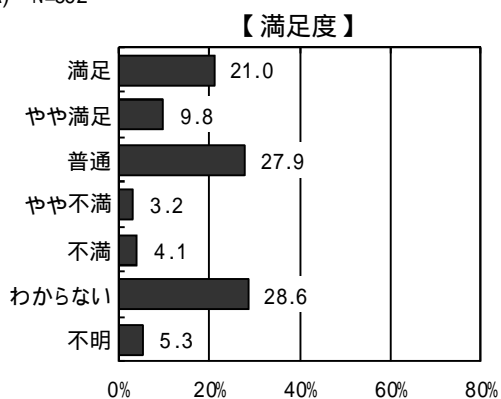


問37 「保育所の延長保育」の満足度及び重要度 (SA)

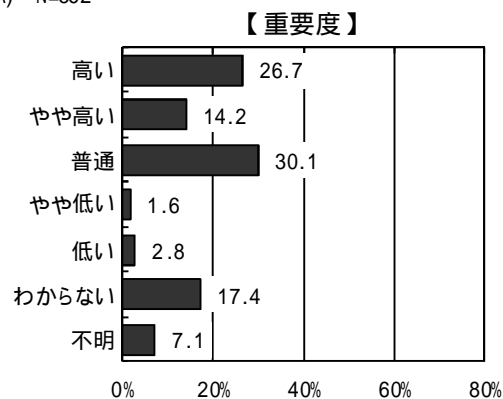
満足度については、「わからない」が28.6%で最も高くなっています。次いで「普通」が27.9%、「満足」が21.0%で続いています。

一方、重要度については、「普通」が30.1%で最も高くなっています。次いで「高い」が26.7%、「わからない」が17.4%で続いています。

(SA) N=562



(SA) N=562

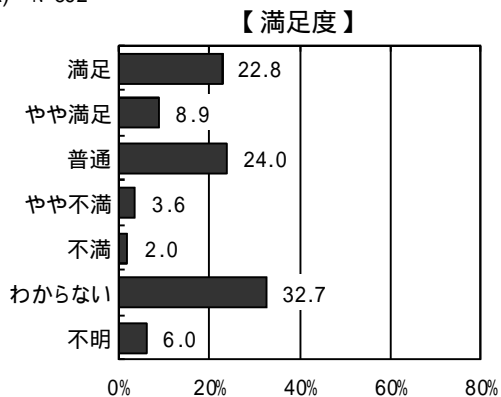


問37 「幼稚園の延長保育」の満足度及び重要度 (SA)

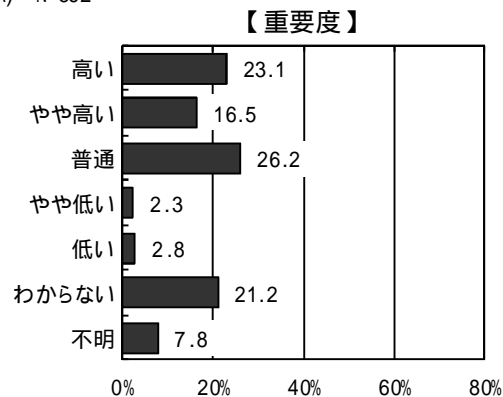
満足度については、「わからない」が32.7%で最も高くなっています。次いで「普通」が24.0%、「満足」が22.8%で続いています。

一方、重要度については、「普通」が26.2%で最も高くなっています。次いで「高い」が23.1%、「わからない」が21.2%で続いています。

(SA) N=562



(SA) N=562

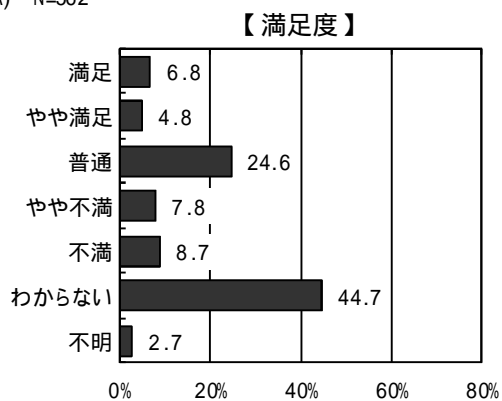


問37 「病後児保育」の満足度及び重要度 (SA)

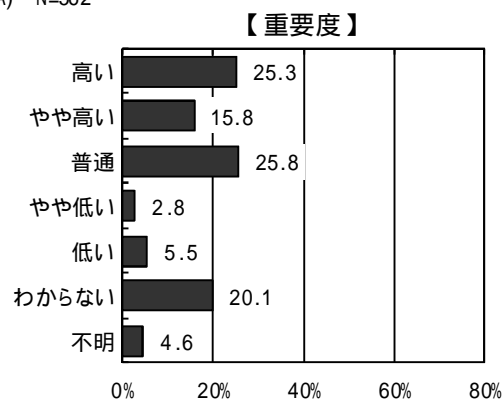
満足度については、「わからない」が 44.7%で突出しています。「普通」が 24.6%、「不満」が 8.7%で続いています。

一方、重要度については、「普通」が 25.8%で最も高くなっています。次いで「高い」が 25.3%、「わからない」が 20.1%で続いています。

(SA) N=562



(SA) N=562

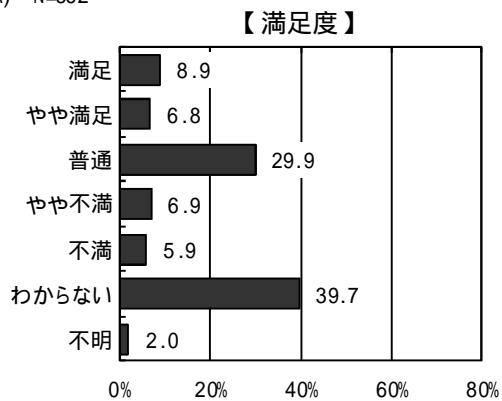


問37 「子どもを一時的に預かるサービス等（一時保育）」の満足度及び重要度 (SA)

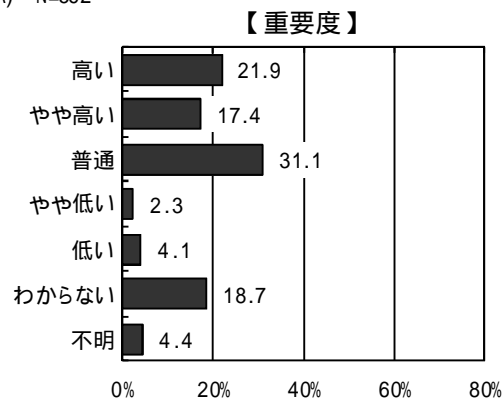
満足度については、「わからない」が 39.7%で最も高くなっています。次いで「普通」が 29.9%、「満足」が 8.9%で続いています。

一方、重要度については、「普通」が 31.1%で最も高くなっています。次いで「高い」が 21.9%、「わからない」が 18.7%で続いています。

(SA) N=562



(SA) N=562

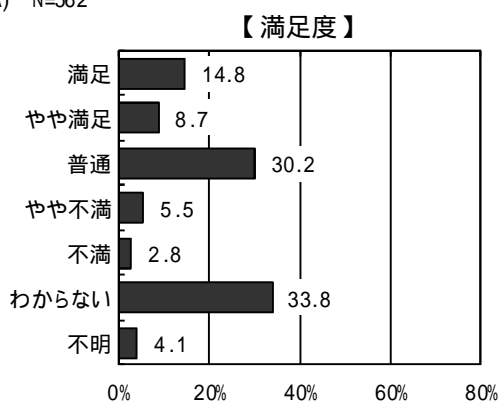


問37 「保育所の運営」の満足度及び重要度 (SA)

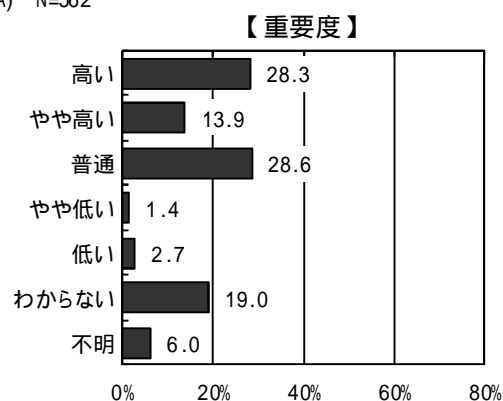
満足度については、「わからない」が33.8%で最も高くなっています。次いで「普通」が30.2%、「満足」が14.8%で続いています。

一方、重要度については、「普通」が28.6%で最も高くなっています。次いで「高い」が28.3%、「わからない」が19.0%で続いています。

(SA) N=562



(SA) N=562

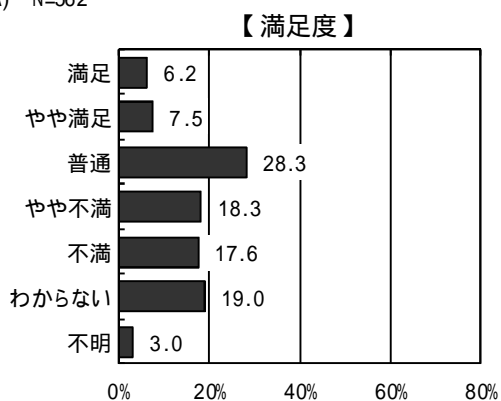


問37 「保育所や幼稚園にかかる費用負担の軽減等」の満足度及び重要度 (SA)

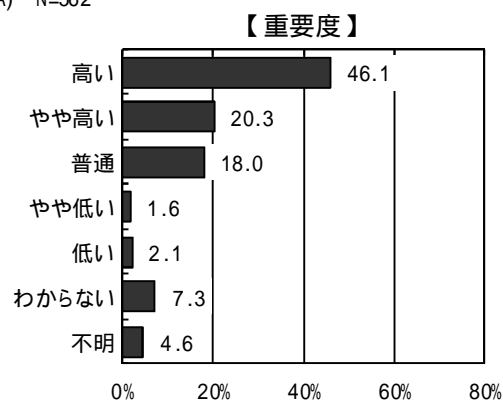
満足度については、「普通」が28.3%で最も高くなっています。次いで「わからない」が19.0%、「やや不満」が18.3%で続いています。

一方、重要度については、「高い」が46.1%で突出しています。「やや高い」が20.3%、「普通」が18.0%で続いています。

(SA) N=562



(SA) N=562

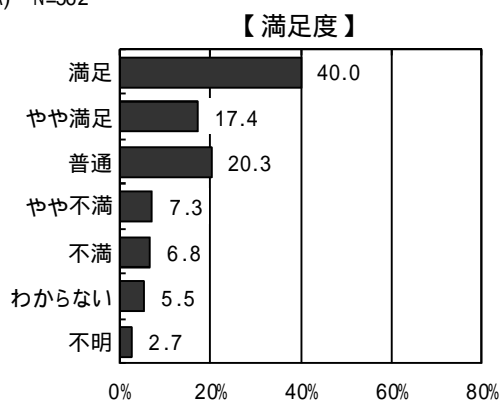


問37 「乳幼児医療など子育て費用の軽減」の満足度及び重要度 (SA)

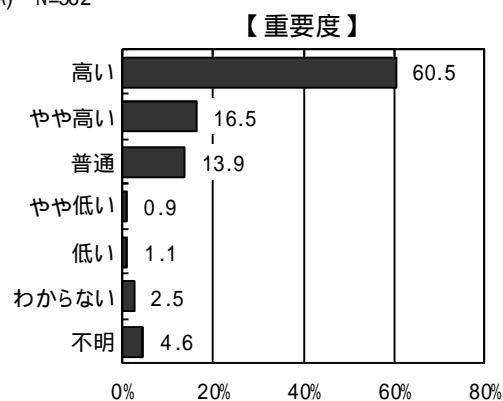
満足度については、「満足」が40.0%で突出しています。「普通」が20.3%、「やや満足」が17.4%で続いています。

一方、重要度については、「高い」が60.5%で突出しています。「やや高い」が16.5%、「普通」が13.9%で続いています。

(SA) N=562



(SA) N=562

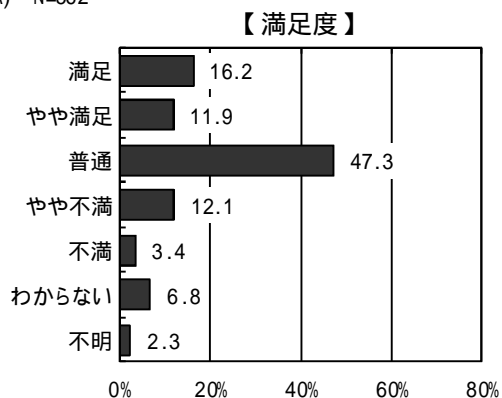


問37 「子どもの健康診断の回数や内容」の満足度及び重要度 (SA)

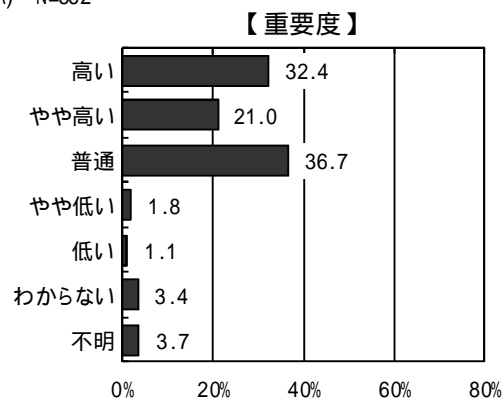
満足度については、「普通」が47.3%で突出しています。「満足」が16.2%、「やや不満」が12.1%で続いています。

一方、重要度については、「普通」が36.7%で最も高くなっています。次いで「高い」が32.4%、「やや高い」が21.0%で続いています。

(SA) N=562



(SA) N=562

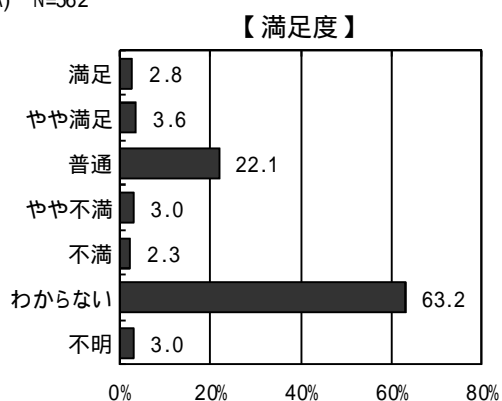


問37 「障がい児への相談支援体制」の満足度及び重要度 (SA)

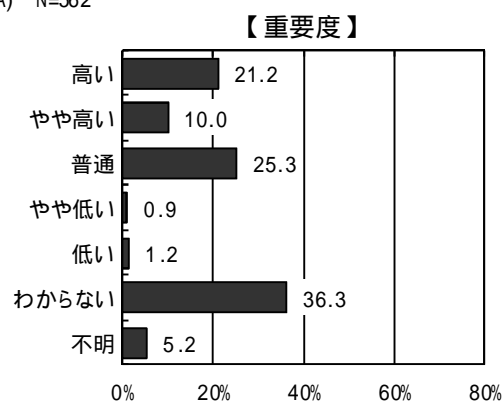
満足度については、「わからない」が 63.2%で突出しています。「普通」が 22.1%、「やや満足」が 3.6%で続いています。

一方、重要度については、「わからない」が 36.3%で最も高くなっています。次いで「普通」が 25.3%、「高い」が 21.2%で続いています。

(SA) N=562



(SA) N=562

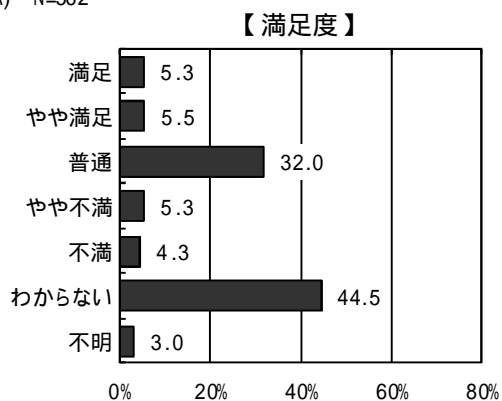


問37 「小中学校の教育の推進」の満足度及び重要度 (SA)

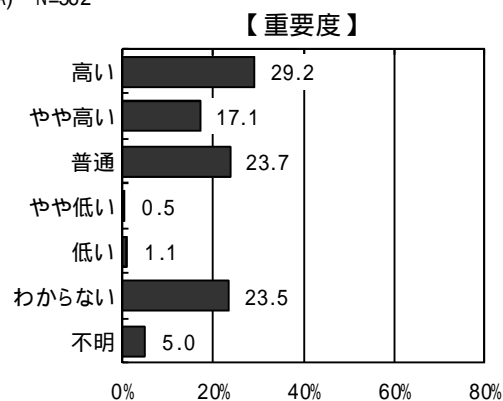
満足度については、「わからない」が 44.5%で最も高くなっています。次いで「普通」が 32.0%、「やや満足」が 5.5%で続いています。

一方、重要度については、「高い」が 29.2%で最も高くなっています。次いで「普通」が 23.7%、「わからない」が 23.5%で続いています。

(SA) N=562



(SA) N=562

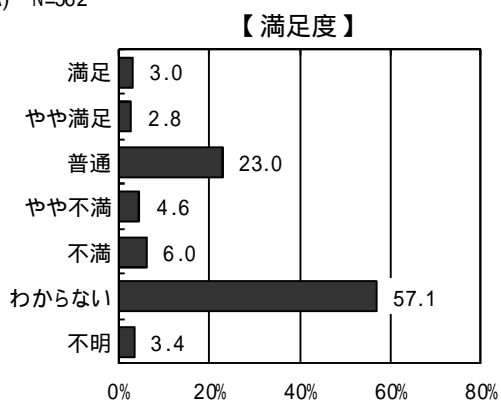


問37 「放課後児童クラブの運営」の満足度及び重要度 (SA)

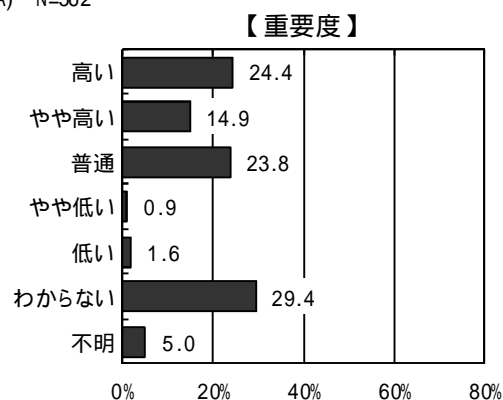
満足度については、「わからない」が 57.1%で突出しています。「普通」が 23.0%、「不満」が 6.0%で続いています。

一方、重要度については、「わからない」が 29.4%で最も高くなっています。次いで「高い」が 24.4%、「普通」が 23.8%で続いています。

(SA) N=562



(SA) N=562

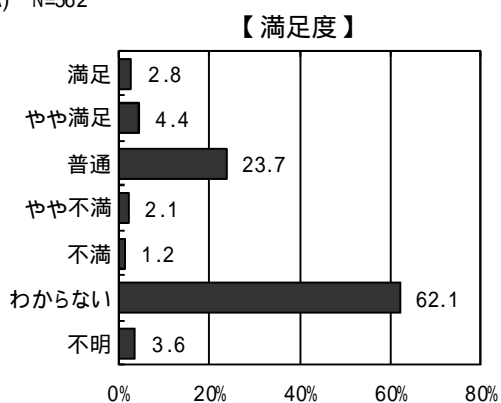


問37 「放課後子ども教室（土曜くまのっこ教室）の運営」の満足度及び重要度 (SA)

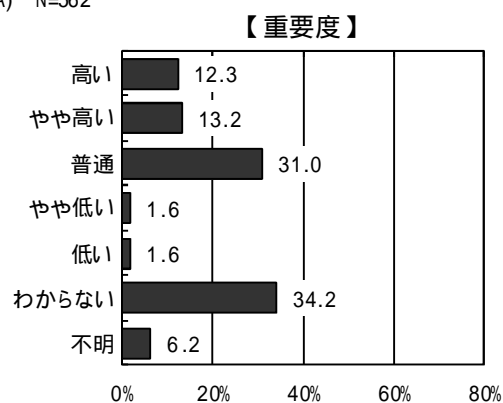
満足度については、「わからない」が 62.1%で突出しています。「普通」が 23.7%、「やや満足」が 4.4%で続いています。

一方、重要度については、「わからない」が 34.2%、「普通」が 31.0%で群を抜いて高くなっています。「やや高い」が 13.2%で続いています。

(SA) N=562



(SA) N=562

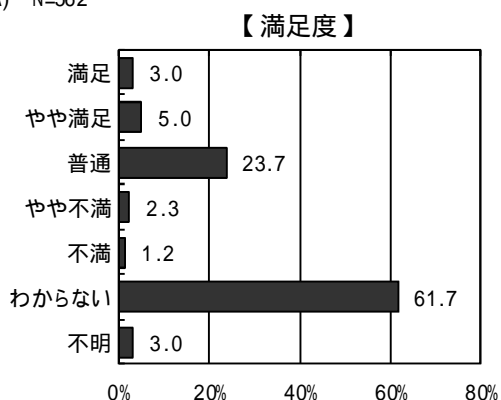


問37 「放課後子ども教室（遊びと学びの交流がっこう）の運営」の満足度及び重要度 (SA)

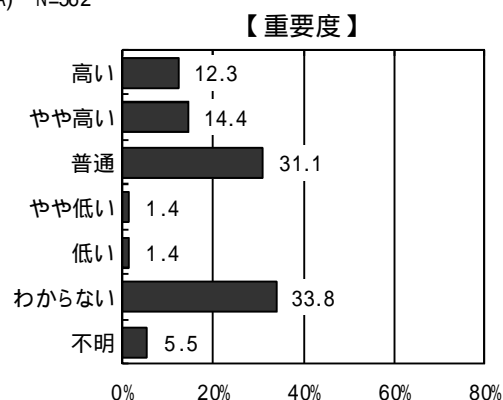
満足度については、「わからない」が 61.7%で突出しています。「普通」が 23.7%、「やや満足」が 5.0%で続いています。

一方、重要度については、「わからない」が 33.8%、「普通」が 31.1%で群を抜いて高くなっています。「やや高い」が 14.4%で続いています。

(SA) N=562



(SA) N=562

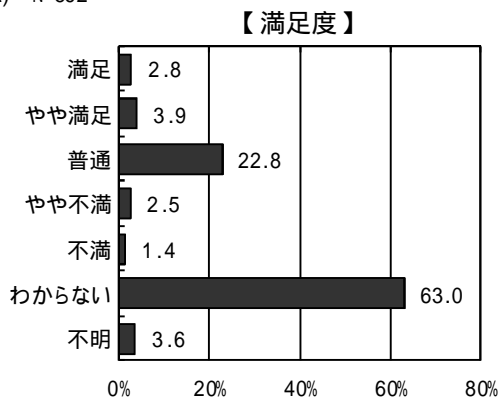


問37 「スポーツ少年団の育成」の満足度及び重要度 (SA)

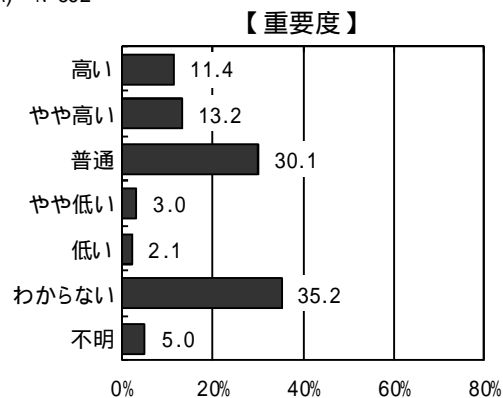
満足度については、「わからない」が 63.0%で突出しています。「普通」が 22.8%、「やや満足」が 3.9%で続いています。

一方、重要度については、「わからない」が 35.2%で最も高くなっています。次いで「普通」が 30.1%、「やや高い」が 13.2%で続いています。

(SA) N=562



(SA) N=562

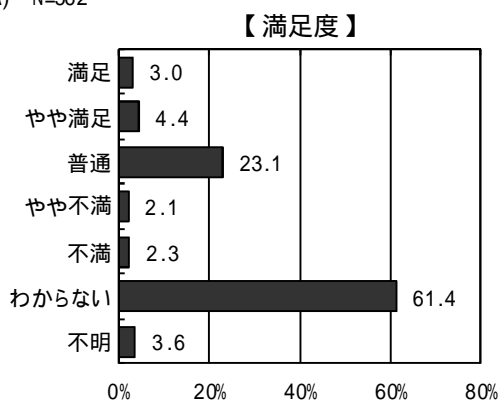


問37 「ファミリー・サポート・センターの運営」の満足度及び重要度 (SA)

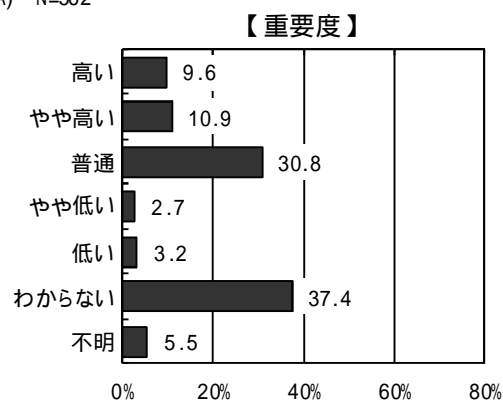
満足度については、「わからない」が 61.4%で突出しています。「普通」が 23.1%、「やや満足」が 4.4%で続いています。

一方、重要度については、「わからない」が 37.4%で最も高くなっています。次いで「普通」が 30.8%、「やや高い」が 10.9%で続いています。

(SA) N=562



(SA) N=562

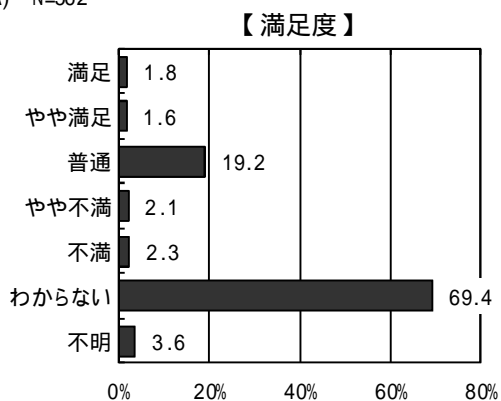


問37 「ひとり親家庭の自立支援」の満足度及び重要度 (SA)

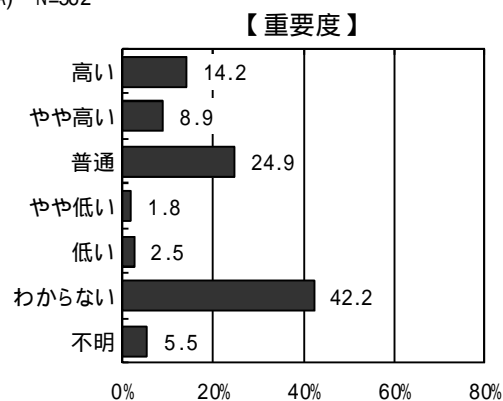
満足度については、「わからない」が 69.4%で突出しています。「普通」が 19.2%、「不満」が 2.3%で続いています。

一方、重要度については、「わからない」が 42.2%で突出しています。「普通」が 24.9%、「高い」が 14.2%で続いています。

(SA) N=562



(SA) N=562

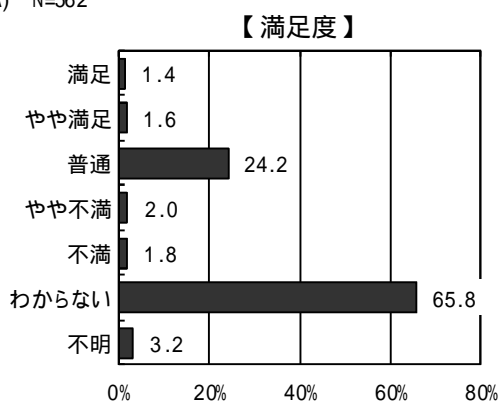


問37 「虐待防止に向けた相談支援体制」の満足度及び重要度 (SA)

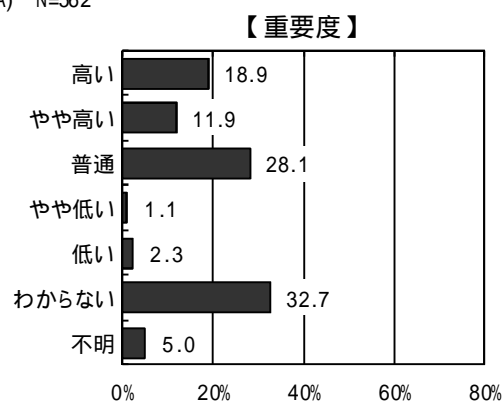
満足度については、「わからない」が 65.8%で突出しています。「普通」が 24.2%、「やや不満」が 2.0%で続いています。

一方、重要度については、「わからない」が 32.7%で最も高くなっています。次いで「普通」が 28.1%、「高い」が 18.9%で続いています。

(SA) N=562



(SA) N=562

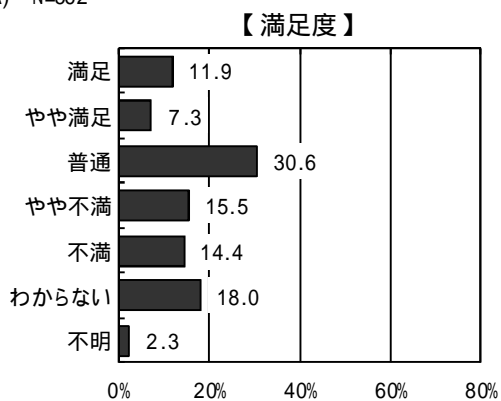


問37 「安心して子どもが医療機関にかかれる体制」の満足度及び重要度 (SA)

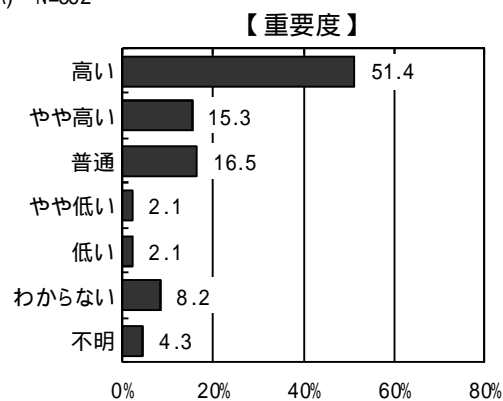
満足度については、「普通」が 30.6%で突出しています。「わからない」が 18.0%、「やや不満」が 15.5%で続いています。

一方、重要度については、「高い」が 51.4%で突出しています。「普通」が 16.5%、「やや高い」が 15.3%で続いています。

(SA) N=562



(SA) N=562

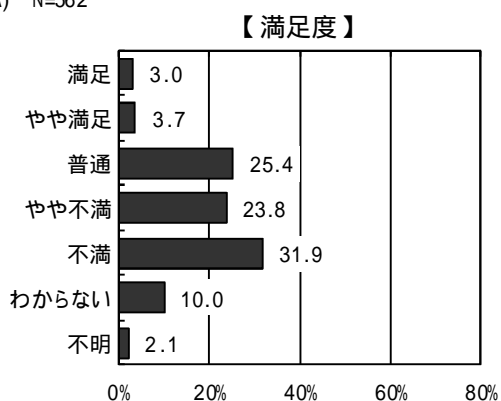


問37 「交通事故のない安全な道路環境」の満足度及び重要度 (SA)

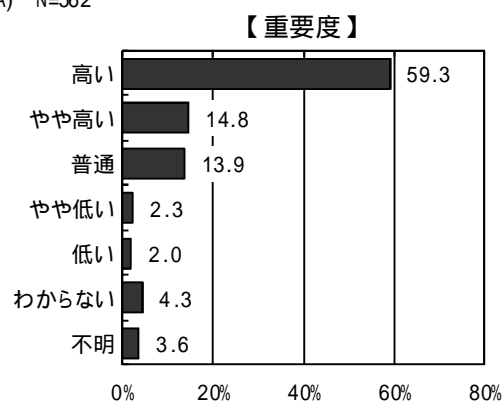
満足度については、「不満」が31.9%で最も高くなっています。次いで「普通」が25.4%、「やや不満」が23.8%が続いています。

一方、重要度については、「高い」が59.3%で突出しています。「やや高い」が14.8%、「普通」が13.9%が続いています。

(SA) N=562



(SA) N=562

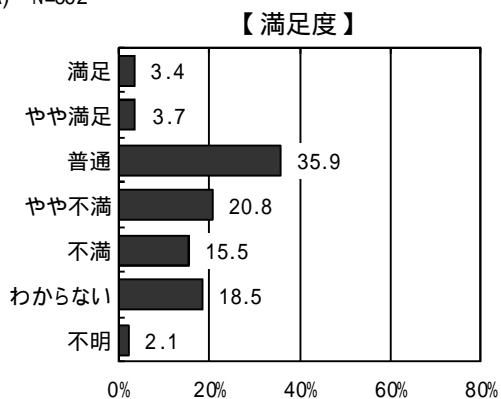


問37 「防犯対策の行き届いた安全・安心なまちづくり」の満足度及び重要度 (SA)

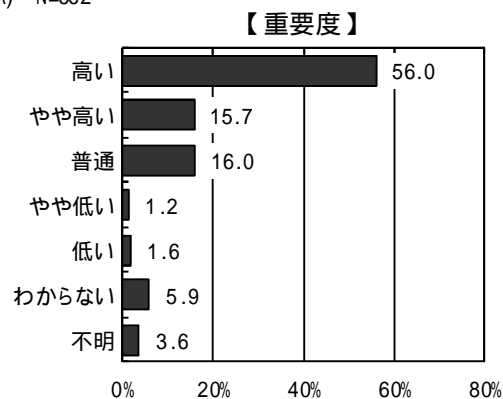
満足度については、「普通」が35.9%で突出しています。「やや不満」が20.8%、「わからない」が18.5%が続いています。

一方、重要度については、「高い」が56.0%で突出しています。「普通」が16.0%、「やや高い」が15.7%が続いています。

(SA) N=562



(SA) N=562

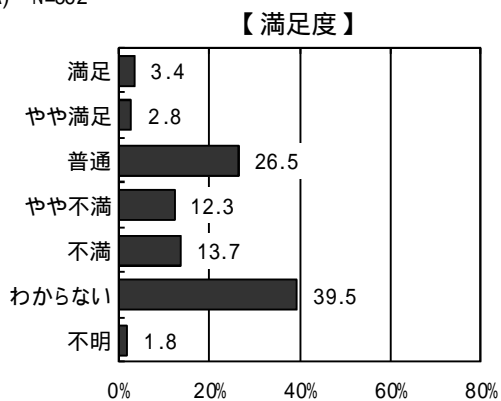


問37 「企業に対する子育てしやすい職場づくりへの働きかけ」の満足度及び重要度 (SA)

満足度については、「わからない」が39.5%で最も高くなっています。次いで「普通」が26.5%、「不満」が13.7%が続いています。

一方、重要度については、「高い」が39.1%で突出しています。「普通」が23.1%、「わからない」が15.7%が続いています。

(SA) N=562



(SA) N=562

